

環境経済部

環境政策課

生活環境課

農林課

観光商工課

観光まちづくり活動課

環境政策課 環境政策係

1 環境施策推進事業

あきる野市環境基本計画に基づく環境施策の推進や、市民及び市内事業所への環境対策の普及啓発事業を実施した。

(1) あきる野市環境審議会の運営

環境政策に係る計画、報告書等について審議するが、諮問案件等がなかったため、開催なし。

(2) あきる野市都市環境審議会の運営

都市環境に重大な影響を及ぼすと考えられる案件を審議するが、諮問案件がなかったため、開催なし。

(3) あきる野市環境委員会の運営

ア あきる野市環境基本計画に掲げる事業の進捗状況の点検評価や、市、市民及び事業者の協働による取組の企画・推進を行った。

開催日	内容
平成28年 4月27日	会議 1 平成27年度実績及び平成28年度活動スケジュールについて 2 平成28年度施策進捗状況調査について 3 第5回グリーンカーテンコンテストについて 4 リサイクルフェアにおけるゴーヤの苗・種の配布について 5 今後の「知る」活動について
5月14日	リサイクルフェア（環境啓発コーナー）参加 1 グリーンカーテン用植物の苗・種の配布 2 グリーンカーテン啓発チラシ等の配布 3 緑の募金の呼びかけ
6月 1日	「知る」活動 檜原地区における花粉対策事業の見学
6月20日	会議 1 グリーンカーテンコンテスト及び写真募集について 2 環境基本計画施策進捗状況の点検について
8月 8日 9日	グリーンカーテン啓発事業の実施 グリーンカーテンコンテストの現地確認
8月26日	会議 1 環境基本計画施策進捗状況の点検評価の確認について 2 環境基本計画等に対する環境委員会からの意見のとりまとめについて 3 環境白書第2章の構成について 4 グリーンカーテンコンテスト及び写真募集について
9月16日	グリーンカーテン啓発事業の実施 グリーンカーテンコンテスト審査会の開催
9月27日	会議 1 グリーンカーテンコンテストの審査について 2 環境白書について 3 産業祭における「環境展」の出展内容について
10月19日	会議 1 委員長、副委員長、環境委員会からの代表委員の選出などについて 2 環境委員会の活動（「知る」活動）について 3 産業祭における「環境展」の出展内容について

開催日	内容
11月12日 13日	環境展（産業祭エココーナー）参加 1 グリーンカーテンコンテスト結果等の展示 2 「ゴーヤのれしび」の配布 3 ゴーヤ入り焼きドーナツの試食 4 生物多様性（外来種対策）の展示 5 外来種に関するアンケートの実施
11月13日	グリーンカーテンコンテスト入賞者表彰 （産業祭会場）
12月6日	「知る」活動 小宮ふるさと自然体験学校の見学等
平成29年1月31日	「知る」活動 地球温暖化に関する環境学習会
2月20日	会議 1 グリーンカーテン関連事業について 2 環境基本計画等の施策進捗状況調査について
3月14日	「知る」活動 めざせ健康あきる野21「出前講座」の受講等

イ 業務委託

件名	内容	委託料(円)
環境基本計画推進業務	1 環境委員会運営支援 2 環境白書の作成支援	2,084,400

(4) あきる野市自然環境調査の実施

生きもの会議の下部組織として自然環境調査部会を組織し、各班において自然環境調査を行うとともに、保全に関する検討を行った。

ア あきる野市自然環境調査部会の運営

開催日	内容
平成28年4月26日	会議 1 平成27年度活動報告及び決算について 2 平成28年度活動計画及び予算について
8月5日	会議 1 環境委員会委員の推薦について 現地視察等 1 あきる野市におけるクビアカツヤカミキリの発生について
12月7日	会議 1 (仮)生物多様性保全条例の検討状況について 2 調査体制の強化及び平成29年度の活動について 3 生きもの会議との連携について

イ 市民参加による調査の実施

自然環境調査の一環として、調査部会動物班の主催により、平井川において市民参加の水生物調査を実施した。

開催日	内容
平成28年8月14日	ガサガサで生き物調べ 1 調査箇所 平井川（新開橋下流） 2 参加者 市民 35人 3 調査概要 淡水魚を始め多くの水生生物を採取（確認後放流）し、種別の採取数を記録するとともに、調査員による解説等を行った。

ウ 業務委託

件名	委託料(円)
自然環境調査業務	564,000

(5) 環境展（産業祭エココーナー）の実施

市民への環境啓発のため、環境委員会と共同で、産業祭エココーナーにおいて展示等を行った。

開催日	内容
平成28年11月12日 13日	1 グリーンカーテンコンテスト結果等の展示 2 「ゴーヤのれしび」の配布 3 ゴーヤ入り焼きドーナツの試食 4 生物多様性（外来種対策）の展示 5 外来種に関するアンケートの実施

(6) 港区環境交流事業の実施

あきる野市と港区の子どもたちが、互いの異なる自然環境について理解を深めるため、両自治体が交互開催で交流会を行っている。

今年度は、川遊びやあきる野市の地場産野菜を用いた調理体験を通じ、当市の豊かな自然環境について理解を深めた。

開催日	内容	会場
平成28年 8月 3日	「川の生き物と川あそび&あきる野産夏野菜でカレー作り」 参加者 1 あきる野市10人（小学3、4年生） 2 港区 11人（小学3、4年生）	小宮ふるさと自然体験学校と周辺河川

(7) グリーンカーテン普及事業の実施

省エネ対策や夏の節電対策として効果のあるグリーンカーテンの普及啓発を行った。

ア グリーンカーテン用植物の苗・種の市民配布

リサイクルフェア会場内において、環境委員会と共同で、植物の苗・種の市民配布を行った。

開催日	内容
平成28年 5月14日	リサイクルフェア（環境啓発コーナー） ゴーヤの苗・種の配布 1 苗 900ポット（1人3ポット、300人） 2 種 100袋（1人1袋、約12粒入） アサガオの種の配布 種 260袋（1人1袋、約15粒入）

イ 公共施設でのグリーンカーテンの実施

子どもたちを始め市民への普及啓発のため、本庁舎や学校給食センター、郷土館、保育園等にゴーヤの苗・種を配布し、グリーンカーテンの実施を促進した。

ウ グリーンカーテンコンテストの実施

市民及び市内事業者への普及啓発の一環として、環境委員会と共同でグリーンカーテンコンテストを実施した。

平成28年11月13日開催の産業祭会場において受賞者の表彰を行い、賞状と副賞を贈呈するとともに、取組内容（写真等）について、環境展（産業祭エココーナー）、市ホームページ、市役所1階コミュニティホール、五日市出張所1階ロビーで展示した。

部門名	参加件数	入賞
住宅部門（個人）	9	最優秀賞 1件、優秀賞 2件、新人賞 1件、特別賞 1件
団体部門	3	最優秀賞 1件、優秀賞 1件、特別賞 1件

(8) エコドライブの推進

安全運転とともに、二酸化炭素排出量の少ない運転となるエコドライブの普及事業を実施した。

ア 「わたしのエコドライブ宣言」の実施

「わたしのエコドライブ宣言」の参加者に、車両貼付用エコドライブ啓発マグネットシートを配布するとともに、既にエコドライブ宣言をした方のマグネットシート貼付写真を市ホームページに掲載して、「エコドライブの輪」の拡大に努めた。

(ア) 参加者数 14人

イ 普及啓発の取組

エコドライブの普及のため、庁用自動車にエコドライブ啓発ステッカーの貼付を行うとともに、市職員が市民の模範となるよう、給油時の記録による庁用自動車の燃費把握を行った。

(9) 小さな子どものおさんぽ会の実施

小さな子どもたちに、当市の恵まれた自然とじっくり向き合う機会を提供し、当市の自然環境の担い手となる人材を育成するため、環境委員会の下部組織である「森のようちえん部会」の主催により、未就学児とその保護者を対象とした「小さな子どものおさんぽ会」や、これまでの参加者を対象とした「小さな子どものおさんぽ会」（特別企画）を実施した。

ア 「小さな子どものおさんぽ会」の実施

開催日	場所	参加者数
平成28年 4月17日	横沢入里山保全地域	10組27人
5月22日	大澄山	7組20人
6月12日	弁天山	8組23人
7月18日	平井川	7組19人
9月22日	小宮ふるさと自然体験学校	6組16人
10月30日	弁天山	10組31人
11月20日	鯉川	8組20人
平成29年 3月20日	横沢入里山保全地域	9組26人

イ 「小さな子どものおさんぽ会」（特別企画）の実施

開催日	場所	参加者数
平成28年 8月21日	小峰公園	9組25人
平成29年 1月22日	小峰公園	8組22人

2 ふるさとの緑地に関する事業

豊かな緑を確保するとともに、良好な緑地環境を維持するため、あきる野市緑地保全審議会の運営、保存緑地の管理、緑化指導等を行った。

(1) あきる野市緑地保全審議会の運営

緑の保全と緑化の推進に寄与する保存緑地の指定に関し、審議した。

開催日	内容
平成28年 9月20日	・会長の選出について ・保存緑地（樹木又は屋敷林）の指定について

(2) 保存緑地制度の運用

保存緑地制度の運用により、市内の良好な緑の確保に努めた。

ア 保存緑地等の管理

市の管理する保存緑地及び緑地について、業務委託等により、剪定、整理伐採等を行い、適正な状態を維持した。

件名	内容	委託料(円)
緑地等管理業務	剪定、整理伐採及び補修工事 28件	4,907,313

イ 保存緑地補助金の交付

保存緑地に指定された樹林地及び屋敷林の管理に対する補助金を交付した。

件名	内容	補助金額(円)
保存緑地樹林地補助金	3か所 7,677.4㎡	155,914
保存緑地屋敷林補助金	1件	10,000
樹木管理費補助金	1件	22,000

(3) 緑化の指導等

ア ふるさとの緑地保全条例に基づく指導

500㎡以上の面積の敷地における建築物、工作物等の設置や、宅地造成その他土地の区画形質の変更の行為に対し緑化の指導を行い、届出書を受理した。

- (ア) 緑化計画書の届出 10件
- (イ) 宅地造成等に関する届出 16件

イ 工場立地法の届出

工場立地法による特定工場の新設や増設などに伴い、工場立地法及び工場立地法地域準則条例に基づき、緑地の確保等の指導を行い、届出書の受理などを行った。

- (ア) 新設の届出 1件
- (イ) 変更の届出 1件
- (ウ) その他の届出 1件

(4) 横沢入里山保全事業

里山保全地域に指定されている横沢入地区の管理運営事業を実施した。

ア 横沢入里山保全地域運営協議会への出席

ボランティア、地域住民、農林業団体、東京都、市等で構成される協議会に参画し、管理運営に必要な協議を行った。

開催日	内容
平成28年12月5日	1 平成27年度活動報告及び平成28年度活動計画 2 アライグマ被害対策について 3 平成28年度ホテル対応について 4 東京都環境公社の業務について 5 樹林地管理について

イ 拠点施設等の管理

東京都からの委託により、横沢入地区の拠点施設等の管理を実施した。

ウ 業務委託

件名	内容	委託料(円)
里山保全地域管理業務	1 利用者や自然環境の状況等の確認のための保守巡回 2 草刈・不法投棄物・一般ごみ回収などの保守管理	2,300,400
拠点施設管理・清掃等業務	1 拠点施設の入口及びトイレ等の開錠、施錠 2 施設内のトイレの清掃 3 施設内の清掃	855,306
浄化槽保守点検業務	1 浄化槽の維持管理 2 浄化槽の汚泥汲取り及び清掃	70,416
支障木伐採等業務	1 地区内の支障樹木、枝等の剪定及び伐採 2 土留柵の作成 3 スズメバチの巣の駆除	554,472

3 生物多様性保全事業

市内の自然環境の保全と活用を図るに当たり、生物多様性あきる野戦略に基づき、生態系の保全のため、あきる野市生きもの会議を運営するとともに、外来生物対策等を実施した。

(1) あきる野市生きもの会議の運営

生物多様性あきる野戦略の推進のため、市内に生息し、又は生育する希少生物の保全方策等の検討を行った。

開催日	内 容
平成28年 9月 1日	会議 1 生物多様性保全条例とは 2 (仮) 生物多様性保全条例について
10月14日	会議 1 (仮) 生物多様性保全条例について
12月12日	会議 1 (仮) 生物多様性保全条例について 2 (仮) 生物多様性保全条例施行規則について 3 (仮) 生物多様性保全条例の制定に伴う支援制度の創設について
平成29年 2月27日	会議 1 (仮) 生物多様性保全条例及び同施行規則について 2 関係機関との調整結果について

(2) 外来生物対策の実施

生態系に被害を与えている外来種（アライグマ、ハクビシン、オオキンケイギク、オオブタクサ、アレチウリ）について、対策を実施した。

ア アライグマ及びハクビシン対策

あきる野市自然環境調査部会、森林レンジャーあきる野の調査結果及び市民による目撃情報を基に生息場所を特定し、町内会・自治会、地権者等の協力の下、市内全域で捕獲を行った。

実施日	内 容
平成28年4月1日 ～平成29年3月31日	1 実施箇所等 わな設置箇所 18地区 58か所 ※ 1か所について、1～3地点実施 2 捕獲実績 (1) アライグマ 23頭 (2) ハクビシン 4頭

イ オオキンケイギク、オオブタクサ及びアレチウリの対策

あきる野市自然環境調査部会、森林レンジャーあきる野の調査結果及び市民による分布情報を基に生育場所を特定し、地権者等に除草を呼びかけた。

種 別	実 施 日	分布情報件数
オオキンケイギク	平成28年5月1日 ～平成29年3月31日	108
オオブタクサ	平成28年7月1日 ～平成29年3月31日	202
アレチウリ	平成28年8月1日 ～平成29年3月31日	142

4 地球温暖化対策事業

あきる野市地球温暖化対策地域推進計画及びあきる野市第三次地球温暖化防止対策実行計画に基づく取組を推進した。

(1) 温室効果ガス排出量等の集計

ア 第三次地球温暖化防止対策実行計画に基づき、市施設の光熱水及び冷媒封入設備の状況、用紙購入量等の管理を行い、温室効果ガスの排出抑制を推進した。

イ 業務委託

件 名	内 容	委 託 料 (円)
地球温暖化防止対策進行管理集計業務	温室効果ガスの総排出量その他環境負荷及び計画の目標達成の状況などの点検 1 本年度実績の調査 2 前年度の実績値の全体集計 3 課・施設別点検報告	928,800

(2) 新エネルギー・省エネルギー機器設置費補助金の交付

住宅用新エネルギー・省エネルギー機器の普及促進及び省エネルギーに関する意識の向上を図るため、住宅に機器を設置する者に対し、その費用の一部の補助を行った。

※ 太陽熱利用システム、ガス発電給湯器（エコウィル）についても補助を予定していたが、平成28年度は申請がなかった。

機 器	設置基数	補 助 金 額 (円)
太陽光発電システム	22	1,558,000
CO2冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）	9	270,000
潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）	1	15,000
燃料電池（エネファーム）	1	40,000

(3) 省エネ推進の取組

省エネモニターに登録している市民の家庭のデータを基にした二酸化炭素排出量のほか、省エネ型生活10か条、環境家計簿の取組などを市ホームページ等で紹介し、市民の省エネに向けた意識啓発を図った。

ア 省エネモニターの推進

省エネモニターに登録し、データを提供していただいた市民の家庭（131世帯）について、月々の二酸化炭素排出量を計算したグラフ等を作成し、各家庭に送付するとともに、登録世帯の二酸化炭素排出量、各エネルギー使用量の平均値などを算出し、省エネモニターの方が実施している「私のひと工夫」と併せて、市ホームページにより市民に周知した。

イ 省エネ型生活10か条、環境家計簿の取組の推進

省エネの代表的な取組を示す「省エネ型生活10か条」やエネルギー消費量を入力することで、各家庭の二酸化炭素排出量を知ることができる「環境家計簿」の取組を市ホームページ等により周知した。

1 郷土の恵みの森づくり

郷土の恵みの森構想及び生物多様性地域連携保全活動計画に基づく地域との協働の森づくりとして、町内会・自治会等が主体となり取り組んでいる昔道や尾根道の補修、景観の整備等を行う郷土の恵みの森づくり事業に対して交付金を交付した。平成28年度は、16の町内会・自治会等により24か所で事業が実施された。

(1) 昔道・尾根道補修等事業

町内会・自治会等	内 容	期間 (年目)	距離 (k m)	階段 (m)	標識 (か所)	金 額 (円)
深沢自治会	大カシ・堀田尾根道整備事業	7	3.8	200	15	130,700
	大杉への探索路整備事業	4	0.6	100	7	84,420
自然を昔に戻す会	日向峰道補修等事業	7	1.5	0	0	37,800
養沢自治会	サルギ尾根登山道補修事業	7	3.0	0	11	97,900
	大野道補修事業	4	1.4	200	2	172,400
三内自治会	天竺山周辺散策道整備事業	7	1.2	0	0	36,960
樽自治会	金比羅山接続登山道整備事業	6	0.6	50	5	18,880
高尾自治会	高尾神社周辺尾根道整備事業	6	1.2	150	6	33,240
菅生町内会	菅生南尾根周遊道整備事業	6	4.0	0	11	83,100
	菅生北尾根周遊道整備事業	7	3.8	0	13	80,220
合 計		—	21.1	700	70	775,620

(2) 景観整備事業

町内会・自治会等	内 容	期間 (年目)	金 額(円)
深沢自治会	深沢川周辺景観整備事業	7	150,000
	南沢地区景観整備事業	7	150,000
軍道自治会	軍道地区石原沢景観整備事業	7	150,000
	軍道地区まがめひろば景観整備事業	4	100,000
乙津自治会	乙津地内景観整備事業	6	150,000
落合自治会	加茂原周辺景観整備事業	6	150,000
青木平自治会	西青木平橋周辺景観整備事業	6	150,000
寺岡自治会	二反坂周辺景観整備事業	6	150,000
山下自治会	堂沢周辺景観整備事業	6	150,000
小机自治会	まいまい坂周辺景観整備事業	6	150,000
網代自治会	弁天山公園周辺景観整備事業	3	300,000
自然を昔に戻す会	長岳尾根周辺景観整備事業	2	300,000
	日向峰地内景観整備事業	2	100,000
北郷いさぐり会	北郷いさぐり地区景観整備事業	1	200,000
合 計		—	2,350,000

(3) イベントの実施・参加等

ア 森林レンジャーあきる野ツアー 「古道(大野道)を歩く」

昔道・尾根道補修等事業により養沢自治会が整備を行っている古道(大野道)を歩く森林レンジャーあきる野ツアーを実施した。この古道は、都道201号線に指定されており、かつての御岳山への参道で、養沢地区の方々が御岳山参拝でにぎわう御岳の街へ提灯の灯りを頼りに登っていた道である。この道を歩き、そこにある文化や歴史、自然を解説し、この地域の魅力を紹介した。

実施日 平成28年11月23日

参加者 14人

イ 山の日制定記念イベント 自然観察会「里山歩きで見つける生物」

東京都山岳連盟が主催した自然観察会「里山歩きで見つける生物」に森林レンジャーあきる野が講師役として参加し、野生動物と人との^{あつれき}軋轢の現実、生き物目線の自然環境を知り、生物多様性や生態系保全のあり方、自然の大切さについて解説を行った。

実施日 平成28年11月13日

参加者 15人

ウ GTF（グレートウキョウフェスティバル）グリーンチャレンジデー及びエコプロ2016

平成28年10月1日から2日までの2日間、新宿御苑で開催されたGTFグリーンチャレンジデー及び平成28年12月8日から10日までの3日間、東京ビッグサイトで開催されたオール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」におけるエコプロ2016に出展し、郷土の恵みの森づくり事業やあきる野市の多様な自然環境をPRした。

エ 環境学習

都立五日市高校総合学習「地球環境」講演

実施日 平成28年4月20日

場 所 都立五日市高校 視聴覚室

内 容 都立五日市高校2年生の総合学習「地球環境」の一環で、健全な森づくり、健全な森における生物多様性などについて森林レンジャーあきる野が講演を行った。

参加者 都立五日市高校2年生 136人

(4) 郷土の恵みの森づくり事業基金

郷土の恵みの森づくり事業の持続的な展開に必要な財源を確保するため、「郷土の恵みの森づくり事業基金」を創設し、市民や都民等からの寄附を積み立てている。

また、サントリーフーズ㈱、新四季創造㈱及びあきる野市の三者の契約に基づき、秋川溪谷瀬音の湯に設置した清涼飲料水の自動販売機の売上金の一部を郷土の恵みの森づくり事業に指定寄附をいただいているとともに、日本山岳耐久レースの参加者からも指定寄附が寄せられた。

(5) その他の事業

平成28年11月12日及び13日に開催したあきる野市産業祭において、森林レンジャーあきる野が調査を進めている市内の動植物や滝・沢、巨木などの地域資源の写真展示を行った。

また、市内全小学校の校外学習や「新宿の森・あきる野」自然体験ツアーに森林レンジャーあきる野が同行し、自然環境や生物の多様性について解説した。

2 森林レンジャーあきる野

(1) 森林レンジャーあきる野

郷土の恵みの森構想に基づく森づくりをより具体的に進めるため、平成22年5月に専門知識を持つ4人で組織する「森林レンジャーあきる野」を設置した。

森林レンジャーあきる野は、町内会・自治会等が行う昔道や尾根道の補修、景観の整備等を地域と協働で実施している。また、登山道や山林地帯を巡視し、整備・補修するとともに、市内に生息する動植物の調査、滝や沢、巨木などの地域資源の掘り起こしなども行っている。さらに、地域の森づくりに関連した自然環境体験イベントの開催など、森とその周辺にある地域資源の持

つ魅力を市内外に向けて発信している。

(2) 活動状況

実施日	内 容	参加人数
平成28年 4月14日	増戸小学校4年生校外学習	90
4月19日	五日市小学校4年生校外学習	91
4月20日	都立五日市高校総合学習「地球環境」講演	136
5月21日	木こり講座	16
5月28日	深沢川周辺景観整備事業（深沢地区）	21
5月30日	前田小学校3年生校外学習	69
6月 2日	屋城小学校3年生校外学習	44
7月 2日	木こり講座	11
7月 3日	加茂原周辺景観整備事業（落合地区）	21
7月 8日	日向峰地内景観整備事業（戸倉地区）	19
7月20日	長岳尾根周辺景観整備事業（乙津地区）	26
7月30日	二反坂周辺景観整備事業（寺岡地区）	16
9月 3日	深沢川周辺景観整備事業（深沢地区）	16
9月 9日	一の谷小学校3年生校外学習	33
9月15日	西秋留小学校4年生校外学習	89
9月27日	多西小学校3年生校外学習	83
10月1、2日	GTFグリーンチャレンジデー2016（新宿御苑）	8
10月 4日	東秋留小学校4年生校外学習	76
10月 7日	日向峰地内景観整備事業（戸倉地区）	18
10月10日	木こり講座	8
10月13日	草花小学校3年生校外学習	145
10月18日	南秋留小学校3年生校外学習	63
10月23日	二反坂周辺景観整備事業（寺岡地区）	15
10月23日	木こり講座	10
10月28日	増戸小学校4年生校外学習	95
10月29日	深沢川周辺景観整備事業（深沢地区）	19
11月 6日	木こり講座	13
11月1、3日	東京都山岳連盟主催 自然観察会「里山歩きで見つける生物」	15
11月19日	新宿の森イベント（戸倉盆堀地区）	39
11月23日	森林レンジャーあきる野ツアー 古道を歩く	14
11月26日	木こり講座	14
12月17日	木こり講座	16
平成29年 1月14日	木こり講座	13
2月 4日	木こり講座	16
2月12日	菅生南尾根・北尾根周遊道整備事業（菅生地区）	33
2月19日	菅生南尾根・北尾根周遊道整備事業（菅生地区）	45
3月11日	トウキョウサンショウウオシンポジウム	113

3 森林サポートレンジャーあきる野

郷土の恵みの森構想の実現に向け、町内会・自治会等との協働により郷土の恵みの森づくりを進めるため、市職員及び市民等による「森林サポートレンジャーあきる野」を設置しており、町内会・自治会等が行う尾根道の補修、景観の向上等の森づくり事業の支援活動を行った。

(1) 隊員の構成

ア 人数 108人（平成29年3月31日現在）

イ 内訳

- (ア) 市職員 53人
- (イ) 市民 27人 (うち企業1社2人)
- (ウ) 市民以外 28人

(2) 活動状況

実施日	内 容	参加人数
平成28年 5月28日	深沢川周辺景観整備事業 (深沢地区)	9
7月 3日	加茂原周辺景観整備事業 (落合地区)	8
7月30日	二反坂周辺景観整備事業 (寺岡地区)	10
9月 3日	深沢川周辺景観整備事業 (深沢地区)	6
10月23日	二反坂周辺景観整備事業 (寺岡地区)	7
10月29日	深沢川周辺景観整備事業 (深沢地区)	11
平成29年 2月12日	菅生南・北尾根周遊道整備事業 (菅生地区)	3
2月19日	菅生南・北尾根周遊道整備事業 (菅生地区)	7
合 計		61

4 森の子レンジャー

森づくりの推進役である森林レンジャーあきる野と一緒に、あきる野の自然と文化を守り引き継いでいく郷土愛を持った人材を育てることを目的に、第6期森の子レンジャー (公募で募集した小学4年生から6年生までの20人) が1年間活動した。

また、森の子レンジャーOBによる同窓会として、自分たちが活動した森などの整備を行った。さらに、森の子レンジャーが利用する昔道の整備を第6期森の子レンジャーの保護者と協働で行った。

(1) 第6期活動状況

実施日	内 容
平成28年 5月10日	森の子レンジャー保護者説明会 (五日市出張所) ・年間の活動計画と活動方針について
5月15日	始動式、森の散策 (小宮ふるさと自然体験学校周辺)
6月 5日	調査 (森、痕跡、鳥、植物・昆虫) (小宮ふるさと自然体験学校周辺)
7月24日	調査 (森、痕跡、鳥、植物・昆虫) (小宮ふるさと自然体験学校周辺)
8月 7日	どんぐり豊凶調査 (有志：落合地区及び小宮ふるさと自然体験学校周辺)
9月 4日	どんぐり豊凶調査等 (落合地区及び小宮ふるさと自然体験学校周辺)
10月 2日	夜の野生動物の観察
10月23日	鳥類観察会 (有志：秋川地区)
11月20日	地形図を読図しての馬頭刈山登山
12月11日	ビオトープと昔道の整備 (小宮地区)
平成29年 1月15日	調査 (痕跡、樹木、鳥、植物) (小宮ふるさと自然体験学校周辺)
3月12日	ビオトープと昔道の整備、終了式 (小宮ふるさと自然体験学校及び周辺)

(2) 同窓会活動及び第6期保護者との協働作業

実施日	内 容
平成28年 8月19日	第3期同窓会 (ビオトープ整備と新宿の森)
12月 4日	第3、4、5期同窓会 (ビオトープと昔道整備)

実施日	内 容
平成29年 3月19日	第6期保護者との協働作業（ビオトープへの道整備）

5 小宮ふるさと自然体験学校の運営

平成24年3月31日をもって閉校となった小宮小学校を、子どもたちを中心に自然とのふれあいや環境学習の場として提供することにより、心豊かな人間性を育むとともに、地域の活性化を図るための拠点施設とするため、小宮ふるさと自然体験学校を平成24年9月1日に開校した。

本施設を拠点として、主に幼児や小学生を対象とした各種の自然体験事業等を実施している。また、あきる野市小宮ふるさと自然体験学校の設置及び管理に関する条例を平成27年7月1日に施行しており、貸出施設として各団体に使用されている。

(1) 自然体験事業等

内 容	利用人数
あきる野市の自然体験事業（森っこサンちゃんクラブ等）	152
市内小中学校の自然体験事業	831
団体の自然体験事業（市内の団体）	841
団体の自然体験事業（市外の団体）	682
森の子コレンジャー	201
見学（校内見学）	67
合 計	2,774

(2) その他イベント等

内 容	利用人数
ふれあい交流事業	656
施設の貸出し	1,826
その他（自然体験事業下見等）	142
合 計	2,624

6 産学公の取組

(1) 産学公連携による森づくり

郷土の恵みの森構想等に基づき、菅生地区で取り組む森林の保全・活用及び地域の活性化についての調査・研究並びにこれらの活動及びその担い手の育成などについて、平成23年7月13日、「NECフィールドディング株式会社、明星大学及びあきる野市との連携による自然環境保全活動等に関する協定書」を締結し、産学公が連携して取り組んでいる。

菅生大沢地区の市が所有する山林では、豊かな里山へ再生することを最終目的として、ワークショップ方式で多様な意見を取り入れながら、整備が進められている。

(2) あきる野菅生の森づくり協議会

協定書に基づく森づくりの取組を具体的に進めていくため、平成23年8月8日、菅生町内会、明星大学、NECフィールドディング株式会社、あきる野青年会議所、特定非営利活動法人ふるさとの森づくりセンター及びあきる野市により「あきる野菅生の森づくり協議会」が設置された。平成24年度からは、この協議会に西多摩マウンテンバイク友の会が加わり、菅生地区で取り組む里地活性化事業や里山活性化事業の検討等を行うとともに、各種事業を実施した。

開催日	内 容
平成28年 5月11日	第16回協議会 1 平成27年度事業報告について 2 平成27年度決算報告について 3 平成28年度事業計画(案)について 4 平成28年度予算(案)について 5 平成28年度補助金申請状況について 6 その他
平成29年 2月16日	第17回協議会 1 平成28年度事業の実施状況(4月～平成29年2月)について 2 今後の事業予定(平成29年3月～4月)について 3 平成29年度の協議会における各種事業について 4 今後の大沢の整備方針について 5 その他

(3) 里地活性化事業

ア 農産物の特産化について

高齢化や後継者不足等により耕作や手入れがされなくなった農地等を活用し、菅生地区の気候風土に適した農作物について、流通を意識して生産することにより、地域住民の連帯や経済的な助けとなるよう農産物の特産化に取り組んだ。

今年度は、菅生野菜として、トマト(フルティカ・アイコ・カンパリ等)、シイタケ、ナメコを中心として葉物や根菜なども含め、51種類を栽培し、販売した。

販売については、畑と協議会ハウスの直売所、市役所1階の福祉喫茶「トライアングル」のほか、JR立川駅のecute立川2階の「ハピマルシェ」、セブンイレブン瀬戸岡店でも取扱いをさせていただいており、販路の拡大に努めている。

農作業については、特定非営利活動法人ふるさとの森づくりセンターのほか、NECフィールドィング(株)社会貢献クラブ(竹取物語)OB会の5人が週3日(月・火・木)のほか、必要に応じて随時実施している。

また、竹取物語も野菜への受粉作業や畑周辺の竹林伐採作業等を実施した。

(4) 里山活性化事業

ア ワークショップ(保全活動と育成)について

あきる野市が所有する菅生大沢地区の山林を豊かな里山へ再生するため、ワークショップ形式で利活用の検討を進めるとともに、下草刈りや^{かんぼく}灌木類の伐採作業などを行った。

また、地元、菅生町内会の方を招いて、植樹したサクラのお花見会を開催した。

開催日	内 容
平成28年 4月10日	上段林縁部の灌木伐採及び散策路づくり
4月23日	植樹したサクラの開花に合わせて菅生町内会の方や関係者を招いてお花見を開催し、親睦を深めた。
5月 8日	上段林縁部の灌木伐採及び散策路づくり
5月29日	明星大学の「環境基礎ゼミ」野外学習を実施した。 竹取物語と西多摩マウンテンバイク友の会の指導により、林縁部のヒサカキ等の低木の伐採などの作業を行った。
6月 4日	上段部のオオブタクサの抜き取り及び犬走部分の植栽を覆う草の刈払いを行った。
6月12日	上段林縁部の灌木伐採及び散策路づくり
7月10日	上段林縁部の灌木伐採及び散策路づくり
8月12日	刈払機の取扱いの安全衛生講習会を受講した(1人)。
8月21日	マウンテンバイクコース周辺及び上段部の下草刈り

開催日	内 容
平成28年 9月10日	中段部あずまや周辺及び上段部のサクラを植樹した犬走周辺の夏草の刈払いを行った。
9月11日	上段林縁部の散策路整備及びマウンテンバイクコース周辺の下草刈り
11月12日	刈払機の取扱いの安全衛生講習会を受講した(1人)。
11月20日	上段林縁部の散策路整備及び篠竹の伐採
12月 3日	大沢地区の今後の整備について、菅生町内会の方や大沢で作業に関わっている人が参加し、意見交換を行った。
12月8、10日	刈払機の取扱いの安全衛生講習会を受講した(各1人)。
12月11日	上段林縁部の灌木伐採及び堆肥置き場への落ち葉の収集
12月26日	刈払機の取扱いの安全衛生講習会を受講した(1人)。
平成29年 1月15日	上段林縁部から堆肥置き場へ落ち葉の収集とヤマザクラとヤマモミジの苗木の仮植え作業
1月16日	刈払機の取扱いの安全衛生講習会を受講した(1人)。
2月3、7日	刈払機の取扱いの安全衛生講習会を受講した(各1人)。
2月26日	林内の灌木伐採、植樹したサクラの施肥及び防草シートの敷設
3月 4日	大沢地区への一般来訪者に対するルールの検討及び入口の看板設置について検討

イ 農地との緩衝帯整備「人とケモノがよい距離のある里山づくり」事業

開催日	内 容
平成28年 6月18日	菅生子どもの森広場から続く山林(屋敷林)から農地にかけて見通しを良くすることにより、野生動物が農地に近づきにくい環境を創出するため、竹藪や笹藪等の刈払いを行った。また、エノキの植樹を行うなど、オオムラサキが舞う森づくりの取組を始めた。
7月10日	
8月20日	
11月12日	
平成29年 1月21日	
2月18日	
3月18日	

ウ 自然環境教育について

体験事業や講座を通じて、森づくりや自然環境保全等の担い手を育成するため、環境教育イベントを実施した。

(ア) 菅生子どもの森広場

次世代を担う心豊かな子どもたちを育てるための体験の場として、里山とふれあいながら森や川での生き物探しや森での遊び、オオムラサキの舞う里山に向けた再生活動などの自然体験活動を行った(公募による小学3年生から6年生までの16人)。

開催日	内 容
平成28年 5月22日	食べられる野草摘みと天ぷらづくり
7月24日	ガサガサ川の生き物探し
9月18日	雨天のため、活動を中止した。
11月20日	うどん打ち体験とオオムラサキの好きなエノキの植樹
平成29年 1月29日	竹細工による作品づくり
3月19日	椎茸の駒打ち体験

(イ) 木こり講座

開催日	内 容
平成28年 5月21日	第1回 新規参加者を対象にチェーンソーの基本的な取扱いとメンテナンスについて実習を行った。また、伐採体験として、ヒノキ数本を伐採し、皮むきを行い、板引きの実践を行った。
7月 2日	第2回 応用編として、前回伐採した材を使って、ログテーブル作りを実施し、丸太を組むための溝を削るなど、チェーンソーの扱い方の実習を行った。

開催日	内容
平成28年 8月10、11日	チェーンソー取扱いの安全衛生講習を受講した（各1人）。
8月20日	第3回 雨天のため中止した。
10月10日	第4回 前回に引き続きログテーブル作りとして、天板を作成するためのヒノキを伐採し、チェーンソーで半割にした。
10月23日	第5回 次回以降の若宮地区のコナラの伐採に備えて、現場の下草や灌木の伐採など、整備作業を行った。
11月6日	第6回 前々回の活動で途中までの作業になったログテーブルを完成させた。大沢地区の入口にヒノキの丸太の門柱を設置するとともに奥の院への道を塞いでいた倒木を処理した。
11月26日	第7回 若宮地区のコナラを伐採した。今回は伐採作業を中心にを行い、伐採したコナラはそのまま葉干しをかけた。
12月17日	第8回 前回伐採して葉干しをかけたコナラをホダ木に切り出した。また、次回以降伐採ができるように周辺の灌木を伐採し、新たなコナラを伐採できるよう整備を行った。
平成29年 1月14日	第9回 前回までに切り出しておいたホダ木をシイタケ栽培の現場まで運搬車で運搬した。また、新たにコナラを伐採し、ホダ木の切り出し作業を行った。
1月21、22日	チェーンソー取扱いの安全衛生講習を受講した（各2人）。
2月4日	第10回 前回伐採して寝かせておいたコナラをホダ木に切り出した。また、ヒノキの丸太を使い、若宮地区の入口の橋を拡幅した。

(ウ) 親子で体験「シイタケのホダ木づくりと駒打ち体験」

開催日	内容
平成29年 2月12日	「菅生若宮子ども体験の森」において、木こり講座のメンバーが伐採したコナラを使い、シイタケのホダ木づくりを親子で体験した。普段、何気なく食べているシイタケがどのように作られているのか実感できるイベントとなった。

エ 救急救命講習会

熊本地震が発生したことに鑑み、西多摩マウンテンバイク友の会の会員でもありアメリカ心臓協会公認インストラクター二瓶氏の協力により、一般の方々を対象とした救命救急講習会を実施した（市広報で参加者を募集）。なお、本講習会は、チャリティーイベントとして実施しており、その参加費等は、あきる野市社会福祉協議会を通じて、全額熊本地震被災地へ寄附をした。

開催日	内容
平成28年 6月11日	心肺蘇生法の基本練習と、野外で起こり得る事例の対処法についての講習を行った。

オ 親子で体験「マウンテンバイク体験教室」

地域の方々と親睦を図るとともに里山におけるマウンテンバイク利用の理解を深めていただくために、「西多摩マウンテンバイク友の会」の協力により、菅生町内会を始め地域の親子を対象にマウンテンバイク体験教室を開催した。

開催日	内容
平成29年 3月25日	基本的な乗り方等の説明を受けた後、低学年と高学年の2チームに分かれてマウンテンバイクの基本操作やスラローム走行、段差の乗り越え方等を講習した後、マウンテンバイクコースでの走行を行った。

7 ホテルの里づくり

(1) ホテルの里づくり推進事業

ホテルが生息している地域の町内会・自治会が中心に行っている河川の清掃などの保全活動や

ホタルの鑑賞会などの取組を支援した。

町内会・自治会名	団体名	金額(円)
深沢自治会	深沢ほたるの会	54,000
雨間町内会	南郷用水ホタルの会	54,000
落合自治会	落合自治会ほたるの会	54,000
下引田町内会	一の谷地区ほたるの会	54,000
合計		216,000

(2) ホタル保全活動事業

圏央道のトンネル上部に設置された菅生公園内の管理及び水路の美化等によるホタルの保全活動を「菅生ホタルの里づくりの会」に業務委託した。

ア 委託事業者 菅生ホタルの里づくりの会

イ 履行期間 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

ウ 委託料 60,000円

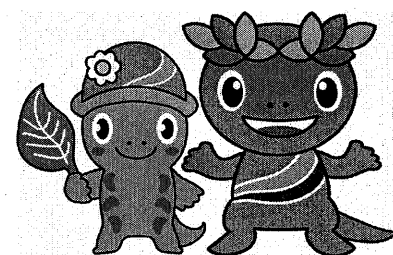
8 東京の森と木WEBサイト

東京都、八王子市、青梅市、あきる野市、日の出町、檜原村、東京都森林組合及び東京都農林水産振興財団で組織する「東京の森と木WEBサイト実行委員会」により、「森」と「木」をキーワードに、WEBサイトの運営を通じて多摩地域を中心とした様々なコンテンツを魅力ある情報として発信し、森づくり及び森をステージとした商品やサービスを担う人々の営みを応援するとともに、森を元気にする行動を促進した。

負担金 120,000円

9 森っこサンちゃん

市のイメージキャラクターである「森っこサンちゃん」は、市が発行する各種刊行物や各種イベント等において里山環境の保全や観光のPR活動などに広く活用している。そのデザインについては、事業者が各種商品に活用できるよう、「森っこサンちゃん」の使用に関する要領を定めており、各種商品等に活用されている。また、「森っこサンちゃん」着ぐるみ使用基準を定めており、市のイベント等で活用している。



森っこサンちゃん

平成28年7月25日には、PR活動を更に推進するため、キャラクター活動に関心のある市職員がボランティアで組織する「森っこサンちゃんサポーターズクラブ」を設置した。「森っこサンちゃん」の幅広い活用の検討や着ぐるみ対応の支援などを行った。

(1) 各種商品

(平成29年3月31日現在)

商品名	取扱店舗
焼菓子(まんじゅう、どら焼き)	恵比寿屋、(有)中島屋、(有)菊屋
森っこサンちゃんサブレ	レ・ポルト・ドウ・フィナンシェ
森っこサンちゃんビーズストラップ	里村 恵
Tシャツ	シンコースポーツ(株)、(有)印刷タジマ版下企画、(株)久松機工
ポロシャツ	シンコースポーツ(株)
メッシュキャップ	シンコースポーツ(株)
森っこサンちゃんストラップ	新四季創造(株)
ショッピングカーゴバッグ	(有)印刷タジマ版下企画

商 品 名	取 扱 店 舗
マグカップ	(有)印刷タジマ版下企画
エコバッグ	(有)印刷タジマ版下企画
ミニメモ帳	新四季創造(株)
ボールペン	新四季創造(株)
クリップ	新四季創造(株)
缶ドロップ	新四季創造(株)
森っこサンちゃん防滴ポーチ	シンコースポーツ(株)

(2) 着ぐるみの活用

事 業	回 数					合 計
	平成 28年度	平成 27年度	平成 26年度	平成 25年度	平成 24年度	
市が主催又は共催する事業	15	21	25	16	8	85
小学校、中学校が実施する事業	0	0	1	1	1	3
幼稚園、保育園が実施する事業	2	3	5	0	0	10
観光推進関連事業	7	12	11	7	6	43
商工推進関連事業	1	1	0	0	0	2
その他の事業	6	12	4	2	0	24
合 計	31	49	46	26	15	167

1 環境確保条例に関する委任事務

環境確保条例（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例）の一部事務が都から委任されているため、同条例に基づく工場の認可、指定作業場の届出及び地下水揚水施設の揚水量報告に係る指導等を行った。

(1) 工場設置及び変更認可件数の推移

種 類	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
設置認可	3	2	3	0	2
変更認可	1	2	5	0	7

(2) 指定作業場設置及び変更届出件数の推移

種 類	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
設置届	4	6	2	3	2
変更届	2	1	1	0	2

(3) 地下水揚水量報告書提出件数

工 場	6	指定作業場	5	その他	8	合計	19
-----	---	-------	---	-----	---	----	----

2 騒音規制法及び振動規制法に基づく届出

騒音規制法及び振動規制法により、特定施設の届出に係る指導等を行った。

(1) 騒音規制法に基づく特定工場数と特定施設数

種 別	秋川地区	五日市地区	合計
特定工場（箇所）	64	53	117
特定施設（基）	315	182	497

(2) 振動規制法に基づく特定工場数と特定施設数

種 別	秋川地区	五日市地区	合計
特定工場（箇所）	60	27	87
特定施設（基）	231	151	382

(3) 騒音規制法に基づく特定建設作業の届出数 8件

(4) 振動規制法に基づく特定建設作業の届出数 8件

3 公害に関する苦情

(1) 苦情受付現象別件数

現 象	平成26年度	平成27年度	平成28年度
悪 臭	7	6	7
汚 水	1	1	1
騒 音	18	21	18
ば い 煙	0	0	1
粉 じ ん	3	3	3
焼 却 行 為	37	45	45
そ の 他	79	95	100
合 計	145	171	175

(2) 発生源別・用途地域別苦情受付件数

用途地域 公害種目		受 付									計
		低層住宅	中高層住宅	住宅地域	近隣商業	商業	準工業	工業	工業専用	無指定	
発生源別	工 場	2	0	0	0	0	1	0	0	2	5
	指定作業場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建設作業	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
	一 般	106	11	8	0	0	1	1	0	40	167
	合 計	108	12	9	1	0	2	1	0	42	175

(3) 空き地の管理の適正化に関する条例に基づく事務

苦情受付件数	勧告件数	指導件数	草刈機貸出し件数
36	0	31	42

4 環境調査

(1) 秋川・平井川河川水質調査<年間4回(※1)実施の平均値>

項目・単位		PH 水素イオン濃度	BOD 生物化学的酸素要求量	SS 浮遊物質	DO 溶存酸素量	大腸菌群数
地点・年度		—	mg/l	mg/l	mg/l	MPN/100ml
西青木平橋 (秋川)	27年度	7.4	<0.5	<1.0	10.5	998
	28年度	7.5	<0.5	<1.0	10.3	793
落合橋 (秋川)	27年度	7.4	<0.5	<1.0	10.3	—
	28年度	7.7	<0.5	<1.0	10.5	—
沢戸橋 (秋川)	27年度	7.7	0.6	<1.0	10.4	—
	28年度	7.8	<0.5	<1.0	10.4	—
秋川橋 (秋川)	27年度	7.8	0.6	<1.0	10.5	1,248
	28年度	8.0	<0.5	<1.0	10.5	1,173
天王沢 (秋川合流点)	27年度	7.5	<0.5	<1.0	9.8	—
	28年度	7.5	0.5	<1.0	10.1	—
三内川 (秋川合流点)	27年度	7.6	<0.5	<1.0	10.2	—
	28年度	7.8	<0.5	<1.0	9.8	—
清水荘前 (秋川)	27年度	7.8	0.5	<1.0	11.3	—
	28年度	8.1	<0.5	<1.0	11.0	—
引田堰 (秋川)	27年度	7.6	0.5	<1.0	11.0	1,650
	28年度	8.0	<0.5	<1.0	9.8	1,450
秋留橋 (秋川)	27年度	7.6	0.6	<1.0	10.6	—
	28年度	7.9	<0.5	<1.0	11.0	—
東秋川橋 (秋川)	27年度	7.4	0.6	<1.0	10.6	1,498
	28年度	7.9	<0.5	<1.0	10.7	2,500
舞知川 (秋川合流点)	27年度	7.5	0.6	2.8	10.1	—
	28年度	7.8	<0.5	1.3	10.0	—
高橋上流 (養沢川)	27年度	7.5	<0.5	<1.0	10.1	410
	28年度	7.6	0.6	<1.0	9.8	330
五日市解体下 (養沢川)	27年度	7.3	<0.5	<1.0	10.1	410
	28年度	7.5	0.6	<1.0	9.8	410
小宮ふるさと 自然体験学校 前(養沢川)	27年度	7.4	<0.5	1.3	10.8	—
	28年度	7.5	<0.5	<1.0	10.4	—
観音橋 (平井川)	27年度	7.7	0.6	1.5	10.5	2,025
	28年度	7.9	0.5	<1.0	11.6	3,025
小宮久保橋 (平井川)	27年度	7.7	0.6	<1.0	10.6	—
	28年度	7.7	0.6	1.3	11.0	—
新開橋 (平井川)	27年度	7.5	0.5	1.5	10.8	—
	28年度	7.5	0.6	<1.0	10.4	—
多西橋 (平井川)	27年度	7.9	0.6	1.3	11.8	1,775
	28年度	7.9	<0.5	<1.0	10.9	3,300
鯉川橋 (鯉川)	27年度	7.4	0.6	1.3	10.4	—
	28年度	7.5	0.5	<1.0	9.8	—
氷沢川ヒル橋 (氷沢川)	27年度	7.5	0.7	1.5	10.3	—
	28年度	7.5	1.0	1.0	10.2	—
参考値(※2)		6.5~8.5	2mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/100ml以下

※1 採水日：平成28年5月13日、8月8日、10月27日、平成29年2月16日

※2 参考値は、河川A類型(平井川)の環境基準値である。

※3 大腸菌群数以外の項目は、環境基準を満たしていた。なお、大腸菌群数には土壌や植物由来のものが含まれており、経年変化で見ると急激な数値の上昇は見られないが、今後も経過観察していく。

(2) 清流保全条例施行に伴う湧水及び合流点の水質分析調査 (採取日 平成29年2月22・24日)

項目・単位 調査場所	PH 水素イオン濃度	BOD 生物化学的酸素要求量	全窒素	アンモニア性窒素	大腸菌群数
	-	mg/l	mg/l	mg/l	MPN/100ml
山田八幡神社裏	6.9	<0.5	5.08	0.03	49
真城寺	6.8	<0.5	5.40	0.01	33
白滝神社	6.7	<0.5	4.60	0.02	70
牛沼287	6.7	<0.5	4.48	0.01	70
雨間698	6.2	<0.5	3.38	0.06	79
秋川グリーンスポーツ公園前	6.1	0.5	3.30	0.02	49
小川820	6.0	<0.5	6.92	0.01	79
平沢617	6.5	<0.5	6.62	0.03	140
広済寺付近	6.2	<0.5	6.83	0.01	140
二宮お滝	6.0	<0.5	6.98	0.03	110
二宮神社お池	6.1	<0.5	8.73	0.02	79
八雲神社	6.0	<0.5	7.51	0.04	170
草花公園	6.5	<0.5	2.25	0.01	79
草花1127	6.1	<0.5	4.02	0.02	70
草花小学校西	-	-	-	-	-
菅生夫婦橋下	6.2	0.6	5.82	0.01	79
折立坂	6.1	0.5	3.55	0.02	33
南秋留小横	-	-	-	-	-
ミュキ組宿舎(西)	7.3	<0.5	3.25	0.01	49
舞知川	7.6	0.7	1.24	0.05	70
広済寺下	7.3	0.6	6.80	0.01	140
玉見ヶ崎公園隣	7.6	0.5	6.92	0.01	79
養沢川	7.3	0.7	0.91	0.02	79
盆堀川	7.3	<0.5	0.85	0.01	140
入野沢	7.4	<0.5	1.71	0.02	110
北裏水路	7.1	0.7	1.78	0.03	140
樽沢	7.5	<0.5	3.04	0.02	79
宮の入沢	7.3	0.7	1.38	0.02	140
横沢	6.8	0.6	1.98	0.03	79
引谷川	7.5	<0.5	1.65	0.02	70
溝ッ堀	6.8	0.8	2.55	0.06	130
北川原	7.6	0.9	3.75	0.06	110
ふれあい橋	-	-	-	-	-
鯉川合流	7.3	0.5	4.74	0.03	110
氷沢川	7.4	1.8	2.79	0.02	110
新開橋下	7.1	1.0	6.98	0.05	79
参考値(※1)	6.5~8.5	2mg/l以下	基準なし	0.1mg/l以下	1,000MPN/100ml以下

※1 湧水の環境基準がないため、河川A類型(平井川)の環境基準値を参考値として記載する。

※2 草花小学校西、南秋留小横、ふれあい橋では、湧水が確認できなかったため、調査を行っていない。

※3 PH(水素イオン濃度)以外の項目は、参考値(河川A類型の環境基準)を満たしていた。

(3) 地下水汚染調査 (採取日 平成28年4月12日)

(単位: mg/l)

調査項目	調査地点	草花1	草花2	野 辺	雨 間	湊 上	伊 奈	留 原	環境基準 (水道水の水質基準)
		2672番地	1837番地	408番地	652番地	312番地	1133番地	83番地	
トリクロロエチレン	平成27年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01mg/l以下
	平成28年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
テトラクロロエチレン	平成27年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01mg/l以下
	平成28年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
1,1,1-トリクロロエタン	平成27年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	1mg/l以下
	平成28年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	

※ 全ての地点、全ての項目について環境基準を満たしていた。

(4) その他の水質関係調査

ア 工場等排水調査	年1回	9事業場
イ ゴルフ場水質調査	年1回	2か所
ウ 秋川・平井川大腸菌調査 (ふん便性)	年1回	11か所
エ 多摩川及び関連河川水質合同調査	年2回	2か所
オ 秋川・平井川水生生物調査	年2回	6か所

(5) 一般大気環境調査 (ばいじん)

(単位: mg/m³)

調査地点	平成26年度	平成27年度	平成28年度
屋 城 小 学 校	0.0226	0.0442	0.0239
農 業 会 館	-	0.0381	0.0406
一 の 谷 児 童 館	0.0161	0.0231	0.0379
いきいきセンター	0.0129	0.0246	0.0323
阿伎留医療センター	0.0139	0.0252	0.0270
秋川給食センター	0.0167	0.0310	0.0300
旧秋川衛生組合	0.0179	0.0397	0.0378
野 辺 地 内	0.0145	0.0263	0.0435
草 花 地 内	0.0181	0.0362	0.0535
あきる野市役所	0.0149	0.0346	0.0271
五日市センター	0.0151	0.0204	0.0162
留原自治会館	0.0054	0.0130	0.0185
五日市出張所	0.0125	0.0200	0.0228
横 沢 ク ラ ブ	0.0105	0.0113	0.0182
ファインプラザ	0.0136	0.0234	0.0271
環 境 基 準	1時間値の1日平均値が0.10以下かつ1時間値が0.20以下であること		

※1 測定日: 平成29年1月26日~27日 (24時間)

※2 平成26年度の農業会館については、改修工事のため、測定していない。

※3 全ての地点で環境基準を満たしていた。

(6) 市内主要地点での二酸化窒素調査（簡易調査法（フィルターバッジ法）による。（単位：ppm）

地 点 名	5 月	9 月	1 1 月	2 月	平均値
野辺交差点	0.021	0.011	0.020	0.010	0.016
小川交差点	0.022	0.013	0.022	0.010	0.017
二宮本宿交差点	0.021	0.011	0.019	0.009	0.015
氷沢橋交差点	0.018	0.008	0.019	0.010	0.014
菅生交差点	0.021	0.010	0.020	0.013	0.016
上菅生バス停	0.007	0.006	0.010	0.004	0.007
瀬戸岡交差点	0.026	0.012	0.026	0.012	0.019
秋川交差点	0.015	0.009	0.018	0.010	0.013
秋川駅西踏切	0.032	0.023	0.022	0.013	0.023
油平交差点	0.023	0.012	0.022	0.016	0.018
秋留橋	0.023	0.014	0.017	0.017	0.018
瀬上交差点	0.023	0.007	0.022	0.009	0.015
山田交差点	0.012	0.007	0.013	0.007	0.010
留原交差点	0.007	0.004	0.010	0.005	0.007
小中野交差点	0.011	0.006	0.011	0.006	0.009
十里木交差点	0.005	0.006	0.011	0.007	0.007
青木平橋入口	0.009	0.007	0.009	0.007	0.008
小宮ふるさと自然体験学校入口	0.002	0.001	0.006	0.004	0.003
五日市出張所	0.005	0.003	0.008	0.003	0.005
東町交差点	0.012	0.008	0.014	0.007	0.010
武蔵五日市駅前	0.014	0.008	0.014	0.008	0.011
小机バス停	0.016	0.012	0.017	0.013	0.015
季節の平均濃度	0.016	0.009	0.016	0.009	0.012
環 境 基 準	1時間値の1日平均値が0.04～0.06までのゾーン内又はそれ以下				

※ 全ての調査日、全ての地点で環境基準を満たしていた。

(7) 大気中ダイオキシン類調査（単位：pg-TEQ/m³）

あきる野市役所	五日市出張所	環境基準
0.016	0.016	0.60以下

※1 測定日：平成28年8月18日～8月25日（168時間）

※2 全ての地点で環境基準を満たしていた。

(8) その他の調査

ア 工場等臭気調査	年1回	2工場
イ 道路沿道環境調査	年1回	4地点（交通量、騒音調査）
ウ 採石場周辺環境調査	年4回	粉じん・重金属、二酸化窒素、交通量等の調査
エ 事業所関連環境調査		対象事業所3社（水質関係）

(9) 多摩西部における光化学スモッグの状況

ア 月 別		() 内は都内全域の件数 (単位：件)						
種 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
学 校 情 報	0 (0)	1 (2)	0 (1)	4 (8)	0 (2)	0 (1)	0 (1)	5 (15)
注 意 報	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (5)
警 報	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
イ 経 年 変 化								
年度	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
注意報発令回数	3	9	3	9	8	5	4	0

5 空間放射線測定

(1) 定点測定

6か所 周辺を含め14地点 12回測定実施(原則として月に1回)

(2) 山間部測定(五日市地区)

8か所 8地点 12回測定実施(月に1回)

(3) 公共施設等測定(学校、公園等)

平成28年11月~12月実施 23施設/35地点 除染基準超過なし

※ 除染基準: 0.23 μ Sv/h

6 生活排水対策事業

(1) 合併処理浄化槽設置事業補助金

人 槽	設置基数	補助単価(円)	補助金額(円)
5人	7	444,000	3,108,000
6~7人	2	486,000	972,000
8~10人	0	576,000	0
11~20人	0	1,092,000	0
合計	9		4,080,000

(2) 既存単独浄化槽撤去補助金

区分	撤去基数	補助単価(円)	補助金額(円)
既存単独浄化槽撤去補助	2	90,000	180,000

7 環境啓発事業

廃食油からの石鹼づくり事業 年間13回実施

生活環境課 清掃・リサイクル係

1 ごみ処理事業

(1) ごみ収集実績

行政区域 内人口	収集 人口	分別区分	収集量及び 持込み量(t)		収集日1日当 り収集量(t)	1人1日 排出量(g)	収集 日数
			収集	持込み			
81,373	81,373	可燃ごみ	収集	18,019	174.942	606.7	103
			持込み	52			
		不燃ごみ	収集	349	14.542	11.8	24
			持込み	5			
		資源	収集	4,192	87.333	141.1	48
		うちペットボトル	収集	141	5.875	4.7	(24)
		うち白色トレイ	収集	2	0.083	0.1	(24)
		うち小型電子機器	収集	27	1.125	0.9	(24)
		有害ごみ	収集	36	1.500	1.2	(24)
		粗大ごみ	収集	539	5.615	18.1	(96)
持込み	287			9.7			
		総 量	23,479	134.166	790.5	175	

※1 行政区域内人口及び収集人口は、平成28年10月1日現在である。

※2 ()内の日数は、他の収集日と重なるため、収集日の合計には含めない。

(2) 犬猫死体処理

(単位：頭)

区 分	犬	猫	その他	合 計
有 料	31	34	12	77
無 料	0	346	355	701
合 計	31	380	367	778

※ 飼主のいる場合は、有料(1頭につき2,200円)、飼主不明の場合は無料

(3) ごみ収集業者及び収集区域

業 者	区 域
島田産業(有)	雨間・野辺・小川・二宮・平沢・牛沼・秋留等
浦野産業(株)	草花・瀬戸岡・引田・淵上・秋川等
(株)鈴木商店	雨間・切欠・菅生・牛沼・大規模事業所
松村ダスト(有)	山田・伊奈・五日市・小中野・戸倉・乙津等

(4) 粗大ごみ収集件数

業 者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
島田産業(有)	375	410	385	450	358	323	429
浦野産業(株)	437	556	471	460	466	488	564
松村ダスト(有)	283	275	233	254	241	252	238
合 計	1,095	1,241	1,089	1,164	1,065	1,063	1,231
業 者	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
島田産業(有)	438	503	339	344	332	4,686	
浦野産業(株)	446	636	444	374	405	5,747	
松村ダスト(有)	377	217	186	210	233	2,999	
合 計	1,261	1,356	969	928	970	13,432	

(5) 生ごみ堆肥化処理機器購入費補助事業実績

器 種		基 数	補 助 金 額 (円)
生ごみ堆肥化容器(コンポスト容器)		17	41,400
内 訳	地 上 据 置 き 型	16	36,900
	土 壌 埋 設 型	1	4,500

(6) EM菌生ごみ処理容器貸与事業実績

ア 平成28年度貸与数 70世帯 137個

イ 通算貸与数 2,577世帯 5,054個

(7) 資源集団回収奨励金交付事業実績

回 収 量 (kg)					
紙 類	鉄 類	アルミ類・銅等の金属	ビン類	ビンケース	合計
1,990,715	26,312	33,157	33,519	516	2,084,219
登録団体数	実施回数	売上額 (円)		奨励金 (円)	
119	879	2,775,610		25,058,264	

(奨励金：紙類等取引料5,972,145円含む。)

(8) 減免用ごみ袋交付事業実績

該 当 項 目	A	B	C	D	E	H	I	J	合 計
減免世帯数	499	596	119	5	1,149	72	15	6	2,461

A 生活保護受給世帯

B 児童扶養手当受給世帯

C 特別児童扶養手当受給世帯

D 国民年金の遺族基礎年金受給世帯

E 65歳以上のみの世帯で、前年度の住民税が非課税の世帯

H 身体障害者福祉法により1級又は2級の身体障害者手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

I 東京都愛の手帳交付要綱により、1度又は2度の愛の手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

J 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律により1級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

(9) ボランティア袋配布事業実績 (1組10枚)

番号	配布場所		可燃 (大)	可燃 (小)	不燃 (大)	不燃 (小)	合 計
1	生活環境課	配布組数	766	133	79	50	1,028
2	宿直室	配布組数	0	0	0	0	0
3	市民課窓口	配布組数	14	6	1	1	22
4	あきる野ルピア	配布組数	119	15	2	1	137
5	五日市ファインプラザ	配布組数	71	6	4	0	81
6	五日市出張所	配布組数	100	24	8	1	133
7	中央公民館	配布組数	93	2	1	5	101
8	いきいきセンター	配布組数	2	0	0	0	2
9	増戸会館	配布組数	1	1	0	0	2
10	西秋川衛生組合	配布組数	2	0	0	0	2
合 計		配布組数	1,168	187	95	58	1,508

(10) 廃棄物減量等推進員(ごみ会議)活動実績

ア 会議10回開催(全体会議6回・編集会議4回)

イ へらすぞう発行1回

ウ 生ごみ減量PR

エ 生ごみ堆肥化講習会2回 47人参加

2 し尿処理事業

(1) し尿処理実績

(人口は平成28年10月1日現在)

行政区域内 人口(人)	収集人口 (人)	総収集量 (kℓ)	1日収集量 (kℓ)	1人1日 排出量(ℓ)	収集日数
81,373	1,051	2,414	9.934	6.29	243

(2) し尿処理業者及び収集区域

業 者	サンエー(有)	(有)五日市清掃
区 域	秋川地区	五日市地区

3 し尿浄化槽清掃費助成事業

(1) し尿浄化槽汚泥収集実績

(人口は平成28年10月1日現在)

行政区域内 人口(人)	収集人口 (人)	総収集量 (kℓ)	1日収集量 (kℓ)	1人1日 排出量(ℓ)	収集日数
81,373	5,954	3,228	13.284	1.49	243

(2) し尿浄化槽清掃費助成実績

予算現額(円)	助成総額(円)	件 数
6,140,000	4,976,310	627

4 一般廃棄物処理手数料徴収事務

(単位:円)

区 分	予算現額	調定額	収入額	不納欠損額	還付未済額	収入未済額
家庭ごみ	167,134,000	164,837,560	164,837,560	0	0	0
事業所ごみ	54,768,000	56,754,600	56,754,600	0	0	0
粗大ごみ	18,163,000	16,422,900	16,422,900	0	0	0
し 尿	6,053,000	6,882,350	6,412,750	22,000	0	447,600
動物死体処理	176,000	169,400	167,200	0	0	2,200
合 計	246,294,000	245,066,810	244,595,010	22,000	0	449,800

5 一般廃棄物処理施設見学

ごみ処理施設(西秋川衛生組合)

市内の小中学校等19団体596人が施設を見学した。

6 リサイクル関係事業

(1) 第42回あきる野市リサイクルフェア実施

ア 開催日 平成28年5月14日 午前10時~午後3時

イ 会場 都立秋留台公園

ウ 入場数 2,000人(推定)

エ 内容

(ア) フリーマーケット

出店数 137店

(イ) リサイクル品(家具等)再利用コーナー

無料抽選会 出品数43点

(ウ) 修理屋さんコーナー

a 包丁研ぎ 54件

b おもちゃ修理 37件

(エ) 資源集団回収団体表彰 (優良3団体)

(オ) ごみ会議コーナー

a 生ごみ堆肥化講習会 34人参加

b ごみ減量の啓発

(2) 第43回あきる野市リサイクルフェア実施

ア 開催日 平成28年11月12日 午前10時～午後3時

イ 会場 都立秋留台公園

ウ 入場数 15,000人 (推定)

エ 内容

(ア) フリーマーケット

出店数 92店

(イ) リサイクル品 (家具等) 再利用コーナー

無料抽選会 出品数65点

(ウ) 修理屋さんコーナー

a 包丁研ぎ 60件

b おもちゃ修理 33件

(エ) 展示コーナー

a 環境問題啓発絵画・ポスター作品展示

b 展示作品数 543作品

(オ) 環境コーナー

廃食用油石けん 1,773個 (無料配布)

(カ) ごみ会議コーナー

a 生ごみ堆肥化講習会 13人参加

b ごみ減量の啓発

7 環境衛生事業

(1) 衛生害虫駆除

該当箇所なし

(2) ハチ駆除

防護服の貸出し 51件

(3) 不法投棄防止パトロール事業

週2回 (年間101日間) 2人1組で市内を巡回し、パトロールと回収作業を行った。

ア 回収件数 992件

イ 回収量 13.01トン

ウ リサイクル法等対象投棄件数 34件

エ リサイクル法等対象投棄の内訳

(ア) 家電リサイクル法4品目処理件数 34件

(イ) パソコンリサイクル法品目処理件数 0件

(ウ) 自動車リサイクル法品目処理件数 0件

(エ) 処理不能件数 0件

(4) 河川等清掃及び不法投棄ごみ収集

実施日	作業名	内 容
平成28年 5月29日 11月27日	あきる野市 一斉清掃	町内会・自治会、漁協（五日市地区）、PTA等の協力により、春、秋の2回、市内各地の道路や河川等の清掃を実施した。 町内会・自治会参加人数 1 参加人員 第1回 16,232人 第2回 14,589人 2 ごみ収集量 第1回 23.79t 第2回 26.84t
平成28年 4月 1日 ～平成29年 3月31日	河川等ごみ 収集	あきる野市シルバー人材センター等に委託し、河川等の投棄ごみを収集した。 委託延べ人員 606人
平成28年 4月10日 ～平成29年 3月10日	団体による 河川等清掃	市内小中学校PTAにより、河川等の清掃を実施した。 参加延べ人員 4,868人 (うち河川は1,212人)

8 斎場事業

(1) 火葬場使用状況

(単位：回)

市町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あきる野市	62	68	61	68	55	60	81	73	76	64	76	68	812
日の出町	20	20	21	18	22	26	31	26	28	29	20	20	281
檜原村	2	1	7	5	3	2	3	6	5	7	6	8	55
奥多摩町	13	12	17	7	14	13	15	9	13	16	13	27	169
組合外	6	8	8	8	6	7	7	11	7	10	11	6	95
合計	103	109	114	106	100	108	137	125	129	126	126	129	1,412

(2) 斎場使用状況

(単位：回)

市町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あきる野市	19	19	20	20	19	22	23	31	28	22	26	24	273
日の出町	7	5	11	9	8	13	13	13	7	9	9	11	115
檜原村	0	0	1	3	0	0	1	2	3	1	2	5	18
奥多摩町	4	3	5	2	3	3	4	1	3	7	5	9	49
組合外	3	2	2	5	0	2	2	1	2	2	0	0	21
合計	33	29	39	39	30	40	43	48	43	41	42	49	476

9 家庭用小型焼却炉無料回収事業

ダイオキシン等を出さない適正なごみ処理を推進するため、家庭用小型焼却炉の無料回収（1基）を実施した。

農林課 農政係

1 農業総務事業

農業会館の利用実績について

施設区分	利用件数 (延べ利用 団体数)	使用料			
		徴収分		減免分	
		件数	金額(円)	件数	金額(円)
展示室	432	421	309,600	11	70,400
会議室	60	59	46,800	1	6,000
研修室	3	0	0	3	12,300
集会室	205	149	152,100	56	78,050
合計	700	629	508,500	71	166,750

2 農業振興事業

(1) 農業振興資金利子補給事業の利用状況

資金の用途	件数	貸付金 (千円)	利子補給額 (円)	備考
農産物生産施設資金	1	1,170	10,604	パイプハウス、加工所
農機具購入資金	1	1,400	4,247	トラクター等
部門別経営改善資金	1	4,560	25,967	管理機等
市長が認めた災害復興 資金	3	3,970	19,768	雪害による被災パイプ ハウス等
合計	6	11,100	60,586	

(2) 市民農園貸付状況等

ア 貸付状況

農園	区画数	貸付区画数	利用人数
上ノ台農園	64	57	38
上ノ台第2農園	76	74	53
森ノ上農園	86	86	53
合計	226	217	144

イ 利用者負担金 1,459,200円

ウ 技術指導

(ア) 非常勤職員賃金 839,000円(管理・指導 年間191日)

(イ) 実地講習会

平成28年4月23日(夏野菜の植付けや管理等:参加者18人)

平成29年2月28日(春野菜の植付けや管理等:参加者21人)

(ウ) 農作物展示会

平成28年11月12日、13日(産業祭品評会会場)

(3) 第22回あきる野市産業祭

ア 開催日 平成28年11月12日、13日

イ 農産物展示会 出品者66人 出品点数370点

ウ たい肥の無料配布 先着150人

エ 仔牛の写生会 参加者100人

オ のらぼう菜苗の無料配布 各日先着100人

3 秋川ファーマーズセンター管理事業

指定管理者による管理

名 称	指定管理者	指・定期間	平成28年度 利用人数
秋川ファーマーズセンター	秋川農業協同組合	平成26年 4月 1日 ～平成31年 3月31日	304, 331

4 有害鳥獣捕獲事業

農作物等に対する有害鳥獣等の捕獲の状況

実施期間	獣種	実施区域	頭羽数
平成28年 4月 3日 ～平成29年 3月18日	イノシシ	市内全域（市街地を除く。）	58頭
平成28年 4月 2日 ～平成29年 2月 4日	サル	五日市地区（市街地を除く。） 増戸、五日市、戸倉、小宮地区	5頭
平成28年 4月 2日 ～平成29年 3月29日	ハクビシン タヌキ アライグマ アナグマ	市内全域	248頭
平成28年 4月10日 ～平成29年 3月18日	キジバト カラス、ドバ トムクドリ ヒヨドリ	秋川南岸・五日市地区（市街地を除く。） 雨間、切欠、増戸、五日市、戸倉、 小宮地区	138羽
平成28年 4月3日 ～平成29年 3月20日	シカ	五日市地区 戸倉、小宮、小中野	2頭

5 獣害防止対策事業

(1) 獣害防止警戒システム整備事業委託

ア 委託先 東京都猟友会五日市地区

イ 委託業務 サルの追い払い

五日市地区（五日市・戸倉・小宮地区）2人 150日間

ウ 委託料 3, 844, 400円

(2) 加害獣侵入防止対策事業

簡易電気柵購入 5セット 181, 440円

(3) 有害獣捕獲事業

ア 東京都猟友会五日市地区 2, 850, 000円

イ 捕獲鳥獣殺処分委託（ハクビシン等）200, 000円

ウ 捕獲鳥獣殺処分委託（カラス等）100, 000円

(4) あきる野の農と生態系を守り隊事業補助金

ア 保険加入補助 38件 81, 800円

イ 技能講習補助 6件 138, 500円

ウ 新規銃所持補助 2件 13, 600円

エ 診断書料補助 8件 30, 500円

オ 狩猟免許取得補助 2件 20, 000円

カ 教習射撃 1件 30, 000円

6 地域農政推進対策事業

(1) 認定農業者等担い手育成総合支援協議会

開 催 日	内 容
平成28年10月24日	1 平成27年度事業報告について 2 平成28年度アクションプログラム(案)について 3 平成28年度事業計画(案)について 4 新規就農者提案型経営支援事業審査について
平成29年 2月23日	1 農業経営改善計画認定審査(更新認定)について 2 農業経営改善計画認定審査(新規認定)について 3 農業経営改善計画認定審査(認定農業者名変更)について

(2) 新規就農者相談センターの設置

新規就農者相談員を1人配置し、新規就農を目指す者に対して支援を行った。

支援対象者 2人

7 畜産振興事業

(1) 家畜環境衛生保全

(2) 家畜公害防止奨励事業

農業振興会畜産部に対し、畜産公害防止のため薬剤購入補助を行った。

交付金額 220,000円

8 自然休養村事業

(1) 戸倉運動場管理及び使用状況

利用件数 (利用団体数)	使 用 料			
	徴 収 分		減 免 分	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
147 (76)	90	216,400	66	81,200

(2) 運動場整備委託

ア 草刈及び植木の剪定(9回/年)

イ シルバー人材センター等 229,780円

9 用排水路整備事業

(1) 用排水路清掃委託

ア 下代継用排水路 (有) 田嶋土建 255,960円

イ 東郷前上流用水路 (有) 田嶋土建 75,600円

ウ 小川久保用水路入口 (有) 田嶋土建 103,680円

エ 小川久保下流用水路 (有) 田嶋土建 228,960円

オ 小庄地内用水路補修 (有) レオナ 320,760円

(2) 農地及び農業用施設災害復旧事業

平成26年6月に発生した集中豪雨により、鳥居場会館西崖線が法面崩落し、その土砂及びコンクリート塊が堆積し真下にある東郷前用水の水路が閉塞する被害が発生した。この災害について、平成26年度に水路の復旧、崩落した法面の設計及び工事を完了し、平成28年度にその他の上・下流の鳥居場地区農地防災事業実施設計委託を実施した。

設計委託 東京都土地改良事業団体連合会 4,000,000円

10 農業振興地域農用地除外事務

- (1) 件数 2件(5筆)
- (2) 面積 357.78㎡

11 農業振興地域農用地証明書発行件数 2件

12 農業団体育成事業

(1) 農業振興事業業務委託

あきる野市農業振興会 2,000,000円

(2) 主な事業内容

ア 家畜疫病予防事業

法定伝染病予防対策として、次の予防接種を行い、伝染病の発生を未然に防いだ。

(ア) IBR予防接種

4酪農家の乳牛114頭に五種及び六種混合を接種した。

(イ) 鶏のマレック・ニューカッスル病予防接種

2養鶏農家の13,200羽に接種した。

イ 畜産公害対策事業

公害防止薬剤

畜産経営が安心して営めるように、畜産農家(7戸)が希望する畜舎消毒用等の薬剤を一括購入し、ハエや蚊などの発生を軽減させ畜舎の環境衛生に努めた。

ウ 秋川とうもろこし栽培研究事業

品質の良いスイートコーンを消費者に提供するため栽培研究を行った。

品種比較調査

市内農家の圃場において試作品種の種を播き、平成28年7月に外観・食味等の比較調査を行った。

エ 農業後継者育成対策事業

将来の農業のあり方・多様化した農業の諸問題について、農業後継者部が中心となって「魅力ある農業」の研究を行った。

(ア) 意見交換会の実施

農業委員及び認定農業者と瑞穂ブランドの視察と意見交換会を実施した。

(イ) 家族交流会の実施

家族間の情報交換をするため、家族交流会を実施し交流を深めた。

オ 農畜産物生産技術育成事業

消費者のニーズに対応する安全・安心な多品目の農畜産物を生産するために技術の向上を目指した。

(ア) 良牛品種改良研究

泌乳能力の優れている種牛の凍結精液を導入し、品種改良による乳量増大を目指すことで経営の安定を図った。

(イ) 先進地視察研修

部 会 名	内 容
そ菜部	平成28年11月2日に「東京都農業祭」、平成29年2月15日に静岡県 の「石井育種場」を視察した。
果樹植木花部	平成28年7月27日に東京ビックサイトで開催された「施設園芸・植物工 場展」、10月12日に幕張メッセの「第6回農業ワールド」を視察した。 平成29年2月1日に池袋サンシャインシティで開催された「第66回関東 東海花の展覧会」に出品した。
後継者部	平成29年2月21日に神奈川県相模原市の「JA相模原市営農センター」 等を視察した。
女性部	平成29年3月10日に埼玉県狭山市の「JAいるま野農産物直売所 あぐ れっしゅげんき村」を視察した。
のらぼう部会	平成29年2月22日に埼玉県の「そうかせんべい工場・まるそう一福」を 視察した。

カ 農家の生活改善等啓発事業

農業に従事する女性は、農業の担い手として、また、家庭生活や地域社会への参加など重要な存在となっている。このため、農家女性も農業振興対策や地域が抱える農業の課題解決に向け積極的に取組ができるように視野を広げた。

(ア) 産業祭に参加

平成28年11月12日、13日の産業祭において、おやきを販売することにより、市民との交流を図った。

(イ) フォーラムに参加

平成29年2月9日に開催された男女共同参画フォーラムに参加し、見聞を広めた。

キ 農業振興対策事業

市農業の発展と都市との調和を考え、市民に「あきる野農業」をPRするとともに、農業者自身も幅広い知識を習得した。また、農業者相互の連携を密にすることにより農業振興を図った。

(ア) 産業祭に参加

平成28年11月12日・13日の産業祭において、あきる野市における農業の現状を市民に紹介するため、次のとおり実施した。

a 農産物品評会の開催

農産物の栽培技術及び品質の向上を目的として、市内の農産物（370点）を市民に紹介し、農業振興を図った。

b 仔牛の写生会

市民に畜産業についての理解を深めてもらうため、子どもたちを対象に仔牛の写生会を実施した。

c 農産物の即売

農産物品評会終了後、農産物を即売し、消費者への宣伝普及を行った。

d のらぼう菜の苗配布

両日とも先着100人にのらぼう菜の苗の無料配布を行い、特産品の宣伝及び普及を行った。

e たい肥の配布

たい肥（牛糞）を先着150人に無料配布し、市内で生産しているたい肥の宣伝及び普及を行った。

(イ) 先進地視察研修会の実施

農業振興会では、平成28年8月30日に、栃木県足利市の「ココ・ファーム・ワイナリー圃場」を視察した。

(ウ) 農業振興会だよりの発行

地域農業者の情報誌として、また、異種農業者（農業振興会各部）の連携を深めるため、「農業振興会だより」を年3回（第18・19・20号）発行した。

(エ) 農業用資材の調査研究

地球規模の環境問題に対応するため、環境に優しい農業資材の調査研究のため「生分解性マルチフィルム」購入に際して一部助成をし、ゴミの減量に努めた。

13 田園景観保全事業

市内の水田にレンゲソウの種子を配布し、景観整備を行った。

配布地区 小川、横沢（横沢入）、引田、菅生、五日市（小庄水田）、御堂

14 農業経営基盤強化促進法による農地の利用集積事業

利用権の設定

- (1) 件数 11件（20筆）
- (2) 面積 16,530㎡
- (3) 契約期間 3年～5年

15 「革新的技術開発・緊急展開事業」（野生鳥獣対策コンソーシアム）

農林水産省の研究開発支援事業である「革新的技術開発・緊急展開事業」として採択された「ドローンを活用した野生鳥獣の生息状況把握及び農作物被害防止方策等に関する研究」に取り組む「野生鳥獣対策コンソーシアム」（ドローン関連企業、市、（一社）大日本猟友会、研究機関等により構成）に参画し、あきる野市内の西部山間地域地の農作物被害を把握するため、農業者等への説明、アンケート用紙の作成等の実施に向けた準備を行った。

16 新規就農者提案型農業経営支援事業

市内で新たに農業経営を始める農業者に対し、農業経営を行うために必要な施設、機械等の購入に要する経費の一部について補助を行った。

2戸の新規就農者が、新たな担い手候補として営農開始することができ、農業経営者の育成を進めることができた。

- (1) 補助対象者 新規就農者 2戸
- (2) 補助事業の内容 ハウス加温機、一輪管理機、粃すり機
- (3) 補助金額 728,290円

17 青年就農給付金事業

国の新規就農・経営継承総合支援事業実施要綱に基づき、農業従事者の減少及び高齢化に対応するため、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、あきる野市青年就農給付金を支給した。

- (1) 補助対象者 新規就農者 2戸
- (2) 補助金額 3,000,000円

農林課 林務係

1 市有林整備事業

市有林には、市が直接管理している森林と個人に貸し付けている森林があり、保育・管理、境界確認作業等を計画的に実施した。

(1) 市有林境界調査

ア 管理図作成面積 177.83 ha
イ 事業費 1,472,670円

(2) 市直営林の管理育成

ア 面積 14.39 ha
イ 事業費 3,016,741円

施業場所	面積(ha)	内容
あきる野市戸倉地内	14.39	草刈工、大刈工、つる切工、間伐工

2 林道事業

林業生産基盤強化のため、林道の開設、改良を進めるとともに、市が管理する全15路線でおおむね1か月に一度は安全点検を行い、必要に応じて路側の草刈りや側溝の清掃等の維持管理を実施した。

工事件名	工事内容	工事費(円)
林道南沢線改良工事	土工1.0式 法面保護工A=840.59㎡ 溝渠工1.0式	15,000,000
林道鍾乳洞沢線開設工事	工事施工延長L=157.0m 補強土壁工A=539.0㎡ 法面保護工A=705.5㎡ ガードレール設置工L=112.1m 舗装工A=345.5㎡ 溝渠工1.0式	40,000,000
林道盆堀線開設工事	工事施工延長L=200.0m 補強土壁工A=683.1㎡ 法面保護工A=202.4㎡ ガードレール設置工L=180.0m	50,000,000
林道維持補修工事 (林道南沢線外3路線)	路肩補修工事等1.0式	2,000,000

3 森林再生事業

木材価格の低迷等によって林業の採算性が低下し、手入れが行われず、荒廃が進んでいるスギ・ヒノキの人工林について、3割間伐を実施した。(現地確認実施)

- (1) 協定書締結件数 20件
(2) 実施面積 42.72 ha
(3) 事業費 28,568,518円(東京都負担)

4 枝打ち事業

過去に森林再生事業(間伐)を実施した森林について、枝下から一律4.0mの枝打ちを行った。

- (1) 承諾者数 11人
(2) 実施面積 18.07 ha

(3) 事業費 30,185,750円(東京都負担)

5 森林計画関係

- | | |
|---------------------------------|-----|
| (1) 森林整備推進協議会開催 | 1回 |
| (2) 森林経営計画認定及び変更認定 | 8件 |
| (3) 森林経営計画認定同意及び変更認定同意(属人計画) | 2件 |
| (4) 森林経営計画認定区域外伐採届(森林法第10条の8)処理 | 42件 |
| (5) 森林経営計画認定区域伐採届(森林法第15条)処理 | 3件 |
| (6) 保安林内間伐届(森林法第34条)受理通知処理 | 5件 |
| (7) 森林の土地所有者届出書受理及び通知 | 4件 |

6 採石事業関係

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 採石生産量報告書受理件数 | 24件(2社) |
| (2) 採石場パトロール | 平成28年11月16日実施(2か所) |

7 治山事業

- | | |
|------------------------|-----------------|
| (1) 治山工事協議(現地確認) | 7件 |
| (2) 治山工事に伴う測量設計(東京都施工) | 2件 |
| (3) 治山工事(東京都施工) | 4か所(戸倉・養沢・乙津地内) |

8 他自治体等との連携事業

(1) みなと区民の森・みなと森と水ネットワーク会議

- | | |
|------------------------------|-----|
| ア みなと区民の森調整連絡会開催 | 1回 |
| イ みなと区民の森環境学習(間伐体験・生き物観察)開催 | 12回 |
| ウ みなと区民の森づくり整備事業調印式 | 1回 |
| エ みなと森と水ネットワーク会議開催 | 3回 |
| オ みなとモデル二酸化炭素固定認証制度事業者追加登録件数 | 0件 |
| カ みなとモデル二酸化炭素固定認証書発行件数 | 0件 |

(2) 新宿の森 あきる野

「新宿の森 あきる野」自然体験ツアー 平成28年11月19日実施

(3) サントリー天然水の森奥多摩

- | | |
|-----------|---------|
| ア 間伐作業 | 4.83ha |
| イ 獣害防護柵設置 | 80m×4か所 |

1 観光事業

(1) 観光普及と宣伝事業

ア 観光関係雑誌、新聞等による紹介・宣伝

各種行事及び市内観光施設等について雑誌等を利用し、紹介・宣伝した。

観光関係雑誌等への掲載により、更に広い範囲にあきる野観光を宣伝し、認知度の向上を図った。

(2) 観光客誘致促進事業（市後援事業）

ア 第32回あきる野映画祭

開催日	平成28年7月23日、28日～31日
場所	まほろばホール、五日市会館
内容	公募作品の上映、一般作品の上映、ゲストトークショー
入場者数	延べ2,795人

イ 知のミュージアム多摩・武蔵野検定

開催日	平成29年3月11日
場所	明星大学23号館
内容	多摩・武蔵野に関する事柄について試験を実施
受験者数	74人

(3) 広域連携事業

観光資源を広域的に活用し、一体的にプロモーションを行うことで、観光振興及び消費拡大を図ることを目的に、多摩地区で酒造のある青梅市、福生市、武蔵村山市と連携し、事業を実施した。

ア パンフレットの作成

日本語版 30,000部

外国語版 10,000部

配布場所 4市酒蔵や各市公共施設、都内観光情報センター等

2 観光施設美化整備事業

市内38か所の観光用トイレの維持管理、清掃を各種団体等に委託して行った。

また、観光客への更なる利便性を図るために、維持管理方法を見直した。

3 指定管理者による管理

指定管理者の能力を活用し、市民等に対する観光行政サービスの効果及び効率を向上させ、地域の観光事業の一層の推進を図った。

施設名	指定期間	指定管理者	利用人数
秋川橋河川公園	平成26年4月1日～ 平成29年3月31日	あきる野市観光協会 (五日市支部)	約60,400
第1水辺公園 リバーサイドパークの谷		あきる野市観光協会 (秋川支部)	約2,800
第4水辺公園 秋川ふれあいランド			約11,800

4 地域産業活性化事業

地域経済力の強化を目指し、商工業、観光等全ての産業の効果的な振興を図るため、市民と協働で活性化事業を実施した。

(1) 協働組織 秋川駅北口地区産業活性化戦略委員会

会議 7回開催

(2) 実施事業 イルミネーション設置

イルミネーションの設置を通じ、秋川駅北口地区への誘客及び活性化に寄与した。

ア 設置場所 秋川駅北口駅前、マールボロウ通り、駅前大通り、秋留野広場

イ 点灯期間 秋留野広場 平成28年11月25日から平成28年12月27日まで
駅前大通り 平成28年10月21日から平成29年1月31日まで

5 商工業振興事業

商工会への補助により、市内商工業の改善や発展が図られたとともに、商店街への補助及びイベント開催支援を通じ、市内商工業の振興に資した。

また、市内事業所への融資及び利子補給事業を通じ、市内中小企業の振興及び経営改善に資した。

(1) 商工振興補助事業

ア 商工会補助事業

あきる野商工会 商工会事業補助金 25,650,000円

イ あきる野活力みなぎる交付金

(ア) 住宅改修助成事業 商工会事業補助額 8,000,000円

個人住宅の改修工事等の一部を助成することで、事業者の利用促進とともに、住民サービスの向上や地域資産の充実を図ることで、需要の喚起を促し、景気を刺激し、地域経済の活性化に寄与することを目的として実施した。

- a 申請件数 209件
- b 完了済件数 209件
- c 施工事業所数 40社
- d 総合計請負金額 241,757,326円
- e 助成金額 10,317,000円

(イ) ご当地グルメ情報発信事業 商工会事業補助額 500,000円

ご当地グルメ発掘及び開発に係る情報発信を行い、地域特性を内外に強く知らせ、地域産業の更なる振興を図った。

a 市で(株)セブン-イレブン・ジャパンと地域活性化包括連携協定を締結したことに伴い、市内セブン-イレブンでの地域特産品販売用の統一的なのぼり旗やポスター等の販促物の作成及びPRを行った。

b 地域特産品アイデア募集事業の実施及び市内事業者への周知を行った。

ウ 商店街振興補助事業

(ア) 販売促進事業(イベント事業;東京都新・元気を出せ!補助事業併用、市補助含む。)

商店会名	事業名	補助額(円)
あきる野商店会連合会	あきる野商店会連合会お花プレゼントセール	509,000
	あきる野商店会連合会感謝祭	504,000

商店会名	事業名	補助額(円)
秋川駅北口会	秋川駅北口会フェスティバル	1,662,000
	あきる野ウィンターフェスティバル2016	660,000
原店商店会	原店ナイトバザール	996,000
	原店歳末セール	513,000
野辺商興会	ワッショイ・ワッショイセール	394,000
五日市商和会	御中元大売出しと盆踊りの夕べ	593,000
	歳末大売出し&イルミネーション	385,000
多西商栄会	感謝セール	129,000
	歳末感謝セール	128,000
増戸商栄会	増戸ますます市	1,062,000
秋川駅南口商店会	さくら祭りセール	458,000
	ウィンターフェスタ	425,000
二宮商栄会	御中元サマープレミアムセール	216,000

(イ) 研修会等開催事業

商店会名	事業名	補助額(円)
原店商店会	築地場外市場見学会	45,000
秋川駅南口商店会	視察研修会	78,000

エ 商店街装飾灯補助事業(装飾灯の維持管理経費に対する補助)

商店会名	単価(円)	基数	補助額(円)
原店商店会	2,000	LED 33	66,000
東秋留北口商栄会	3,780	20	75,600
五日市商和会	2,000	LED 80	160,000

オ 夏まつり補助事業

開催日	平成28年8月6日
場所	JR秋川駅北口大通り周辺
来場者数	約40,000人
補助額	2,325,000円(第14回あきる野夏まつり運営委員会補助)

カ ヨルイチ補助事業

開催日	平成28年8月27日
場所	檜原街道沿いの地域(JR武蔵五日市駅~小中野交差点)
来場者数	約5,000人
補助額	540,000円(第14回ヨルイチ実行委員会補助)

キ 産業祭補助事業

開催日	平成28年11月12日、13日
場所	都立秋留台公園
来場者数	約54,000人(1日目35,000人、2日目19,000人)
補助額	4,815,000円(第22回あきる野市産業祭運営委員会補助)

ク 創業就労支援補助事業

地方創生加速化交付金を活用して実施した。

施設名称	あきる野創業・就労・事業承継支援ステーション Bi@Sta(ビスタ)
開設日	平成28年8月2日
場所	あきる野ルピア 2階
事業実績	相談件数 289件 創業件数 4件
創業塾	平成28年11月19日~12月17日 全5回 参加者18人
補助額	10,712,000円(あきる野商工会補助)

(2) 中小企業振興資金融資及び利子補給事業

ア 融資件数 34件

イ 融資額 182,010千円

	利子補給件数	利子補給額 (円)
上半期	115	314,003
下半期	114	250,587

ウ 保証料助成額

開業資金 1件 20,212円

(3) 小規模事業者経営改善資金利子補給

	利子補給件数	利子補給額 (円)
上半期	210	5,593,524
下半期	217	5,340,078

6 中小企業信用保険法の規定に基づく認定事業

特定の要件により経営の安定に支障を生じている中小企業者について、信用保証協会による補償限度額の別枠化等を行うことにより、市内企業の経営の安定化に寄与した。

(1) 業種関係認定（法第2条第5項第5号） 10件

(2) 東日本大震災関係認定（法第128条第1項第1号、第2号） 0件

7 大規模小売店舗立地法に基づく届出

平成28年度は大規模小売店舗立地法に基づく届出はなく、市内における大規模小売店舗の出店や変更等の動きは見られなかった。

8 砂利採取法に関する意見調整

砂利採取事業者に対する認可更新のための都からの意見照会を受け、当該町内会、耕地組合及び市関係部署等からの意見聴取を行い、結果について都へ報告した。これにより、当該事業者による砂利採取の継続が可能となった。なお、認可更新については、町内会、耕地組合及び市関係部署の理解を得られている。

(1) 新規砂利採取件数 0件

(2) 継続砂利採取件数 1件

9 市民ローン貸付けに伴う保証機関保証料補助

市民が生活の安定を図るために、臨時的に支出する資金について融資をあっせんする体制を整えたが、平成28年度の相談件数1件であり、申請及び融資実行はなかった。このため、市民が本制度を利用しやすい仕組みづくりについて改めて検討する。

相談件数	申請件数	融資実行件数
1件	0件	0件

10 消費者行政関係

消費者相談の実施を通じて消費者トラブルや被害の解決を図った。また、講座や啓発事業の実施により、市民の消費者被害防止や消費生活の向上に寄与した。

(1) 消費者相談

ア 開催日数 93日

イ 相談件数 153件

(2) 消費生活講座

開催日	講座名	受講人数
平成28年 8月19日	夏休み子ども消費生活講座 「知ろう地域の名産品！～工場見学で学ぶ醤油づくりとあつあつせんべい焼き体験～」	19
12月15日	小宮ふれあい交流事業 出前消費生活講座 「振り込ませない！振り込め詐欺」	15
平成29年 1月23日	消費生活講座 「食べ物のムダをなくそう！食品ロス講座と箸袋づくり講座」	12

(3) 消費者啓発

ア 産業祭会場での消費者トラブル・被害防止啓発展示

(ア) 実施日 平成28年11月12日及び13日

(イ) 場 所 産業祭会場内公共コーナー

(ウ) 内 容

消費生活相談員による消費生活相談窓口のPR及び消費者被害防止啓発、手ぬぐいを使用したエコバック作り講座

イ 成人式出席者への消費者被害防止啓発リーフレット（若者用）配布

ウ 広報「あきる野」への消費生活情報掲載

「くらしの知恵袋～消費生活相談情報～」と題し、月1回程度、消費者被害防止や消費生活に資する情報を掲載した。

(4) 西多摩地域消費者行政事務連絡会・西多摩地域広域行政圏消費生活相談広域連携連絡会議

西多摩地域8市町村（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村）における消費者行政の円滑な推進及び相談広域連携の円滑な運営を図ることを目的とし、消費生活講座の共同開催や消費生活相談の相互受付を実施した。

平成28年度は、連絡会4回、講座2回（テーマ：「きれい！おいしい！無添加の材料で飾り巻き寿司を作ろう」、「家事効率がアップする整理収納講座」）を青梅市において開催した。

11 第22回あきる野市民まつり実行委員会

あきる野市民まつり実行委員会を設置し、市民まつりの計画と実施の運営を円滑に行った。

事務担当者会議 平成28年6月24日

12 労働行政関係

ハローワーク、東京しごとセンター多摩と共催でセミナーを実施し、市民の就職活動を支援した。また、就労支援に係る情報を広報やホームページに掲載し、市民へ就職に資する情報を伝えた。

(1) あきる野ハローワーク求人情報コーナー

ア 来所者 13,606人（求職者 13,560人、求人者 46人）

イ 就職者 830人

(2) 労働セミナー及び面接会

ア 中高年齢者再就職支援セミナー（ハローワーク青梅との共催事業）

開催日	テーマ	受講人数
平成28年 7月26日	効果的な再就職活動をするために	45
平成29年 1月27日		42

イ 面接会（ハローワーク青梅との共催事業）

開催日	参加企業数（社）	当日面接人数	採用人数
平成28年 7月26日	3	11	3
平成29年 1月27日	2	5	2

ウ 就職支援セミナー（ハローワーク青梅との共催事業）

開催日	コース	参加人数
平成28年 5月23日	応募書類の書き方（座学）	22
6月27日	面接対策（座学）	25
7月25日	自己理解・職業理解（座学）	25
8月22日	応募書類の書き方（座学）	14
9月26日	面接対策（座学）	19
10月31日	自己理解・職業理解（座学）	16
11月28日	応募書類の書き方（座学）	18
12月19日	面接対策（座学）	18
平成29年 1月30日	自己理解・職業理解（座学）	7
2月27日	応募書類の書き方（座学）	11
3月27日	面接対策（座学）	11
合計		186

エ 就職面接会 in 八王子（東京しごとセンター多摩との共催事業）

開催日	参加企業数（社）	当日面接人数	採用人数
平成28年10月19日	10	71	5

13 五日市ひろば利用状況

五日市ひろばを市民の交流の場として開放することで、商店街の振興と地域産業の総合的な発展を図った。

- (1) 位置 あきる野市五日市110番地1
- (2) 面積 1946.57㎡
- (3) 利用状況

利用件数	使用料				使用日数	利用人数
	件数	徴収分（円）	件数	減免分（円）		
33	15	28,200	18	116,200	116	11,043

14 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

JR青梅線、五日市線及び八高線沿線地域の企業を有機的なネットワークで結び付け、取引、連携、協働、協業及び健全な競争を促進することにより、地域産業の振興に寄与した。

- (1) 会議 運営協議会 1回 事務局会議 5回 ワーキンググループ 5回
- (2) 事業

ア 研修事業

- 新入社員・若手社員研修（全3回、延べ92人）
- 中堅社員研修（全3回、延べ121人）
- 幹部社員研修（全3回、延べ77人）

イ 地学地就・合同企業説明会事業

(ア) 杏林大学学内合同企業説明会

実施日 11月11日

参加企業数 9社

参加学生数 9人

(イ) 駿河台大学学内合同企業説明会

実施日 11月21日

参加企業数 6社

参加学生数 5人

ウ ポータルサイト運営事業 掲載企業数44社

15 食品放射性物質検査事業

検査を実施し、消費者の食に対する安心・安全の確保に寄与した。

(1) 検査内容 食材中の放射性物質（セシウム134とセシウム137）の濃度を測定

(2) 実施期間 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(3) 検査対象 市内小中学校・保育園・幼稚園・農産物直売所

(4) 検査検体数 542検体

(5) 検査結果

ア 不検出 542件

イ 検出 0件

※ 検出限界値（各測定における検出可能な最小数値のこと）未満の場合には不検出となる。

観光まちづくり活動課 秋川溪谷観光係

1 秋川溪谷観光推進事業

秋川溪谷を活用した観光推進を図るとともに、五日市地域の自然、歴史文化などの地域資源を活用した地域振興策を展開し、観光客の誘客と地域の活性化を図った。

観光客の受入れに際し、観光ボランティアガイドの活発な活動により、おもてなし体制を確立することができた。

(1) 観光ボランティアガイド事業

武蔵五日市駅前において、土曜日、日曜日及び祝日の午前中（8月を除く。）、観光ボランティアガイドによる観光案内を実施した。

ア 案内件数 59組167人（4月から11月まで）※8月を除く。

イ ブースでの観光案内 5,729人

ウ 観光ボランティアガイド研修会

研修会 3回開催（12月15日、1月30日、3月24日）

エ 観光ボランティアガイドツアーの実施

(ア) 春の花めぐりツアー

開催日	平成28年4月9日
コース	武蔵五日市駅～都立小峰公園～佳月橋～秋川溪谷戸倉体験研修センター～光厳寺～戸倉会館～星竹みち～（一穂のこんにやく池谷）～徳雲院～龍珠院～石舟橋～秋川溪谷瀬音の湯（約11km）
内容	春の秋川溪谷を観光ボランティアガイドの解説で巡る。
イベント参加者	20人（従事ガイド4人）

(イ) 初夏を感じるあじさい山めぐりツアー

開催日	平成28年6月26日
コース	武蔵五日市駅～まいまい坂～穴沢天神社～南沢あじさい山（A：登山道／B：南沢林道）～琴平神社～（一穂のこんにやく池谷）～秋川溪谷瀬音の湯（約10km）
内容	南沢あじさい山を中心に観光ボランティアガイドの解説で巡る。
イベント参加者	16人（従事ガイド5人）

(ウ) 紅葉めぐりツアー

開催日	平成28年11月12日
コース	武蔵五日市駅～秋川橋河川公園～広徳寺～佳月橋～黒茶屋～戸倉しろやまテラス～戸倉会館～星竹みち～（一穂のこんにやく池谷）～石舟橋～秋川溪谷瀬音の湯（約10km）
内容	紅葉の秋川溪谷を観光ボランティアガイドの解説で巡る。
イベント参加者	7人（従事ガイド6人）

(エ) 武蔵五日市七福神めぐりツアー

開催日	平成29年1月2日
コース	武蔵五日市駅～大悲願寺～正光寺～下町地藏堂～粟島神社～番場地蔵堂～玉林寺～光厳寺～星竹みち～徳雲院～秋川溪谷瀬音の湯（約11km）
内容	武蔵五日市七福神のコースを観光ボランティアガイドの解説で巡る。
イベント参加者	26人（従事ガイド4人）

(2) 観光客誘致促進事業（市後援事業）

ア 第8回ハセツネ30K大会

開催日	平成28年4月3日
場所	奥多摩山城（スタート・ゴールは秋川溪谷リバーティオ）
内容	奥多摩山城30.5kmを走る全国規模のトレイルランニング大会

イ 第8回ハセツネ30K大会春のグリーンフェスティバル

開催日	平成28年4月9日
場所	秋川溪谷リバーティオを起点・終点に奥多摩全山30.5km
内容	奥多摩全山の清掃、五日市地域河川敷の清掃、植林、下草刈り、伐採など

ウ 小峰ふれあい自然郷さくら山祭り2016

開催日	平成28年4月9日
場所	都立小峰公園（ふれあい広場、小峰ビジターセンター）
内容	攤子、食べ物屋台、のらぼう菜試食会、里山クラフト体験の実施など

エ 山の日制定記念「ふるさとの山に登ろう」

開催期間	平成28年9月24日、25日
場所	モリパークアウトドアヴィレッジ（昭島市）
内容	登山指導、クライミング体験、キャンプ体験など

オ 秋川溪谷カワランド～遊ぼう！学ぼう！楽しもう！～

あきる野の奏でin秋川橋河川公園バーベキューランド

開催期間	平成28年11月20日
場所	秋川橋河川公園
内容	野外音楽フェスティバル（出演：村野直子ほか）

カ 第24回日本山岳耐久レース

開催期間	平成28年10月9日、10日
場所	奥多摩山城（スタート・ゴールは五日市中学校）
内容	奥多摩山城71.5kmを走る全国規模のトレイルランニング大会

キ OTODAMA FOREST STUDIO IN 秋川溪谷

開催期間	平成28年10月23日
場所	五日市東町野外特設会場（あきる野市五日市149-1）、商店街一带
内容	著名アーティストによる野外ライブの開催、地元飲食店による地域の食材の販売とPR

ク 武蔵五日市七福神めぐり

開催期間	平成29年1月1日～31日
場所	五日市地区の寺院
内容	七福神のお寺を徒歩で回る。

ケ 第2回Tokyo Metropolitan Mountain MTG

開催期間	平成29年3月29日
場所	東京都庁「都民ホール」「都民広場」
内容	東京の自然との多様な親しみ方をPR

(3) 指定管理者による管理

施設名	指定期間	指定管理者	温泉利用人数
秋川溪谷瀬音の湯	平成27年 4月 1日 ～平成32年 3月31日	新四季創造株式会社	238,183

(4) 広域観光まちづくり事業（市町村実施事業）

あきる野市・日の出町及び檜原村の共同事業として、3市町村の観光の魅力を紹介して誘客に結び付けるPR用ポスターの秋号及び春号をそれぞれ800部作成し、JR東日本八王子支社管

内の主な駅及び市内各所に掲出・宣伝した。

(5) 地域産業活性化事業

地域経済力の強化を目指し、商工業、観光等全ての産業の効果的な振興を図るため、市民と協働で活性化事業を実施した。

五日市活性化戦略委員会

ア 会議 10回開催

イ 実施事業

(ア) 第1回秋川溪谷雛めぐり事業

2月11日から3月12日まで、JR武蔵五日市駅から小中野付近までの檜原街道沿いの商店等にお雛様等を展示し、五日市地区の魅力発信及び来訪者の増加による地域活性化を図った。

(イ) 視察研修事業

2月17日に群馬県みなかみ町の「新治たくみの里」及び川場村の「田園プラザかわば」を視察(参加者18人)し、地域活性化の先進事例を学んだ。

(6) 秋川溪谷Wi-Fi整備

平成27年度に整備した公衆無線LAN「Akigawa Keikoku Free Wi-Fi」について、引き続きインターネットサービスを提供した。また、同公衆無線LANサービスを提供する民間事業者を募集し、4店舗がサービス提供を開始した。

ア アクセス回数(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

14か所合計 42,269アクセス

(7) 観光用デジタルサイネージ整備

平成27年度に整備した多言語対応のデジタルサイネージ(電子看板)について、季節ごとの観光PR動画の配信やイベント告知等に活用し、観光情報発信を行った。

(8) 観光実態調査

秋川溪谷観光プロモーションの効果을把握しながら、今後の観光施策の方向性を考察する資料として市内の観光施設等において、秋川溪谷観光の実態調査を2回実施した。

ア 第1回

(ア) 期間:平成28年8月20日

(イ) 場所:秋川溪谷瀬音の湯、武蔵五日市駅前

(ウ) 方法:対面式調査(96サンプル)

イ 第2回

(ア) 期間:平成28年11月23日

(イ) 場所:秋川溪谷瀬音の湯、武蔵五日市駅前

(ウ) 方法:対面式調査(30サンプル)

また、観光プロモーションイベント等において「秋川溪谷」の知名度調査や魅力度調査を実施した。

2 秋川溪谷観光プロモーション事業

「秋川溪谷の魅力」を伝える観光プロモーションを展開し、秋川溪谷のブランド化を図った。

秋川溪谷を訪れる旅行者が利用する交通に係る事業者との連携によって、様々な宣伝媒体で「秋川溪谷」を伝播した。また、市内の関係団体との協力体制を強固なものにし、観光プロモーション

を展開する基盤づくりを進めた。

(1) 民間事業者との連携による観光プロモーション事業

交通に係る事業者と連携し、観光プロモーションを展開した。

ア 秋川渓谷観光関係機関連絡会との連携事業

(ア) 観光プロモーションイベント「カワライフ2016ー森のしずくー」の開催

開催日	平成28年6月11日、12日
場所	横浜赤レンガ倉庫イベント広場
参加者	あきる野市観光協会、あきる野商工会、東京サマーランド、秋川渓谷瀬音の湯など(41人)
内容	森っこサンちゃんのグリーティングや観光パンフレット等の配布、特産品販売ブース、クラフト出店などによる観光PR活動
配布物	観光パンフレットなど(3,000セット)

(イ) 観光プロモーションイベント「カワライフ2016ー森のめぐみー」の開催

開催日	平成28年10月15日
場所	イオンレイクタウンKAZE 2階イベントスペースB、C
参加者	あきる野市観光協会、あきる野商工会、東京サマーランド、秋川渓谷瀬音の湯など(25人)
内容	森っこサンちゃんのグリーティングや観光パンフレット等の配布などによる観光PR活動
配布物	観光パンフレットなど(2,000セット)

イ 一般社団法人日本自動車連盟(JAF)との連携事業

(ア) JAFデー等イベントの開催

開催日	平成28年5月14日(JAFデー)、7月24日(JAFデー) 10月1日~31日(秋ドラ連動プレゼント)
場所	秋川国際マス釣場、東京サマーランド
内容	観光パンフレット配布、森っこサンちゃんグリーディング、VR体験

(イ) 宣伝媒体等による観光PR

No.	発行・放送年月	媒体	内容
1	平成28年 4月	雑誌	JAF Mate (秋川渓谷瀬音の湯・乙津花の里)
2	5月	雑誌	JAF Plus (JAFデーin国際マス釣場)
3	6月	雑誌	JAF Plus (観光キャラバンin赤レンガ倉庫)
4	7月	雑誌	JAF Plus (秋川河川公園BBQランド)
5	7月	雑誌	JAF Mate (東京サマーランド)

ウ 東日本旅客鉄道株式会社(JR)との連携事業

(ア) 観光キャラバンの実施

JR中央線の駅頭において、森っこサンちゃんのグリーティングや観光パンフレット等の配布を市内事業者と協働により実施した。

開催日	平成29年3月13日
場所	JR中野駅
参加者	あきる野市観光協会、あきる野商工会、東京サマーランド、秋川渓谷瀬音の湯など(19人)
内容	森っこサンちゃんのグリーティングや観光パンフレット等の配布などによる観光PR活動
配布物	観光パンフレットなど(1,000セット)

エ トヨタ西東京カラー株式会社との連携

秋川渓谷観光プロモーションの一環としてイベント開催支援及び観光PRを目的とした協力をし、官民協働による事業を実施した。

(ア) イベント開催の連携

「わくわくドライブツアー」の協力

開催日	平成28年10月30日
場所	秋川溪谷瀬音の湯、近藤醸造、秋川国際マス釣場、みつばちファーム
内容	地元事業者によるワークショップ体験及び地元食材を使ったバーベキューの実施。秋川溪谷観光のPR
イベント参加者	西東京カローラユーザー104人、スタッフ22人※確認

(イ) 観光PRの連携

継続的な事業として、トヨタ西東京カローラ倶の全29店舗において、秋川溪谷のリーフレットを配置した。

(2) イベント出展等による観光誘客事業

ア 「東京観光情報コーナー」展示

開催日	平成28年11月1日～15日
場所	都庁第一本庁舎1階北側 東京観光情報コーナー
内容	観光パンフレットの配布、ポスター展示、秋川溪谷DVD放映

イ 港区ちいき百貨展展示

開催日	平成28年6月、7月
場所	港区エコプラザ、港区商工会館
内容	観光パンフレットの配布、特産品の展示

(3) 観光関係雑誌、新聞等による紹介・宣伝

各種行事、市内観光施設等について雑誌等を利用し、紹介・宣伝した。

ア 媒体別

媒体	回数
地域情報誌	17
フリーペーパー	14
書籍	9
新聞	6
WEB	3
テレビ	3
合計	52

イ 発行・放送別

No.	発行・放送年月日	媒体	メディア名称・番組名称
1	通年	フリーペーパー	大多摩ガイドマップ
2	平成28年 4月末～	書籍	TOKYO MOUNTAIN LIFE 2016 春号
3	5月20日	書籍	Tokyo Walker 「東京をもっと好きになる！東京都リビア」
4	5月 4日	TV	フジテレビ「みんなのニュース」
5	5月13日	TV	TBS「白熱ライブビビット」
6	6月 5日	地域情報誌	あきる野便り6月号
7	6月10日	新聞	西多摩新聞
9	6月22日	TV	日本テレビ「newsevery」
9	7月 1日	フリーペーパー	JR「青梅・五日市線の旅」2016年夏号
10	7月14日	書籍	日帰り山さんぽ&ハイキングぴあ
11	8月 1日	地域情報誌	広報たまちいき「まちあるき」
12	8月18日	書籍	秋ぴあ 首都圏版
13	8月20日	書籍	TokyoWalker「東京の魅力再発見東京都リビア」

No.	発行・放送年月日	媒体	メディア名称・番組名称
14	平成28年 9月 1日	フリーペーパー	大多摩四季報 秋号 (2016.9月~2016.11月)
15	9月 4日	地域情報誌	あきる野便り9月号
16	9月初旬	フリーペーパー	パンプキン OFF TIME
18	9月28日	フリーペーパー	JR「青梅・五日市線の旅」2016年秋号
18	10月 1日	フリーペーパー	大多摩四季報 秋号
19	10月31日	フリーペーパー	「TAMASHIMA&TOKYO」
20	10月予定	フリーペーパー	ハンディガイド
21	10月予定	フリーペーパー	ハンディマップ
22	11月 6日	地域情報誌	あきる野便り11月号
23	11月23日	フリーペーパー	ホンダカーズ西東京
24	11月発行	書籍	韓国の雑誌「ASIANA」
25	12月 1日	フリーペーパー	大多摩四季報 冬号 (2016.12月~2017.2月)
26	12月 1日	地域情報誌	広報たまちいき12月号
27	12月 1日	地域情報誌	健康づくり
28	12月 4日	地域情報誌	あきる野便り12月号
29	12月 9日	新聞	西の風新聞
30	12月 9日	新聞	西の風新聞
31	12月22日	地域情報誌	街プレ
32	平成29年 1月 1日	新聞	読売新聞
33	1月 6日	地域情報誌	情報誌ぱど
34	1月 8日	地域情報誌	あきる野便り1月号
35	1月中旬	フリーペーパー	大多摩ガイドマップ (英語版)
36	1月16日	WEB	WEB ニュース (無料上映会)
37	1月26日	地域情報誌	街プレ西多摩版
38	2月 1日	地域情報誌	広報たまちいき2月号
39	2月 3日	新聞	東京新聞多摩版
40	2月 3日	WEB	WEB ニュース (雛めぐり)
41	2月 5日	地域情報誌	あきる野便り2月号
42	2月13日	書籍	るるぶ秩父奥多摩
43	2月16日	書籍	ぴあ「関東花の名所250」
44	2月17日	新聞	西多摩新聞
45	2月23日	地域情報誌	街プレ 西多摩版
46	2月発行	フリーペーパー	癒しの郷多摩
47	2月末	書籍	るるぶ 東京の農林水産業西多摩
48	3月 1日	地域情報誌	広報たまちいき3月号
49	3月 5日	地域情報誌	あきる野便り3月号
50	3月17日	WEB	WEB ニュース (春の花めぐりツアー)
51	3月24日	フリーペーパー	JR青梅・五日市線の旅 (春号)
52	3月24日	地域情報誌	情報誌ぱど

(4) SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の活用

ア あきる野市観光情報 Facebook ページ統計データ

(ア) 期 間 平成28年4月1日~平成29年3月31日 (365日)

(イ) 投稿回数 100回 (1週当たり平均約1.9回投稿) ※1年間を52週とする。

(ウ) 各投稿の平均閲覧回数 約6,310回 (複数回閲覧者含む。)

(エ) 各投稿の合計閲覧回数 630,993回 (複数回閲覧者含む。)

- (オ) 各投稿の平均閲覧人数 約7,758人(ファン以外を含む。)
- (カ) 各投稿の合計閲覧人数 375,821人(ファン以外を含む。)

※ 各投稿の平均は、合計の閲覧回数・閲覧人数から算出

- (キ) ファン数 2,216人(平成29年3月31日現在)

※ 平成28年3月31日時点は、1,921人

イ 秋川溪谷LINE@アカウント

- (ア) 期 間 平成28年4月1日～平成29年3月31日(365日間)

- (イ) ホーム投稿回数 98回(1週当たり平均1.9回投稿)

- (ウ) メッセージ配信回数 88回(1週当たり平均約1.7回発信)

- (エ) 各発信の平均閲覧回数 約59回(複数回閲覧者含む。)

- (オ) 各発信の合計閲覧回数 5,809回(複数回閲覧者含む。)

※ 各発信の平均及び合計の閲覧回数・閲覧人数は、投稿・配信日の数字から算出

- (カ) 友達数 1,848人(平成29年3月31日現在) ※うち有効友達数1,604人

(5) 観光パンフレット等の作成

「東京のふるさと・あきる野」の魅力を市内外に発信するため、観光パンフレット等を作成した。

ア 秋川溪谷リーフレット(日本語) 春夏版30,000部、秋冬版30,000部

イ 秋川溪谷リーフレット(英語) 10,000部

ウ 秋川溪谷総合マップ(増刷) 50,000部

(6) 秋川溪谷観光デジタルフォトコンテスト

秋川溪谷を中心とした画像を募集し、広く発信する市民参加型のイベントとして、フォトコンテストを開催した。また、応募作品の一部を秋川溪谷の魅力発信のため「秋川溪谷総合マップ」「秋川溪谷四季リーフレット」の写真データとして使用した。

ア 第4回(春・夏の部)

- (ア) 応募期間 平成28年6月15日から平成28年8月31日まで

- (イ) 応募作品 88作品

- (ウ) 受賞 金賞1点、銀賞1点、特別賞2点

イ 第5回(秋・冬の部)

- (ア) 応募期間 平成28年11月1日から平成29年2月28日まで

- (イ) 応募作品 76作品

- (ウ) 受賞 金賞1点、銀賞1点、特別賞2点

(7) 秋川溪谷ロゴマークの活用

「東京のふるさと・あきる野」の実現に向けた観光まちづくりの取組として、秋川溪谷を広くPRするため、秋川溪谷ロゴマークを定め、活用を図った。

ア ロゴマークの使用承認

団体・事業者が商品等に掲載した。

- (ア) 使用申請 7件

- (イ) 使用承認 7件

イ 啓発用品の掲出・配布

ロゴマークを刷り込んだ啓発用品を掲出・配布した。

- (ア) タペストリー JR武蔵五日市駅から小中野交差点までの檜原街道沿いに掲出

(イ) のぼり旗・ミニのぼり旗 公共施設、観光施設等に掲出

(ウ) ステッカー イベント等で配布、市庁用自動車に貼付

(エ) マグネットシート 市庁用自動車に貼付

(8) 「森っこサンちゃん」LINEスタンプ製作

LINEアカウント「秋川渓谷」を活用し、秋川渓谷観光プロモーションを推進するためLINEのコンテンツであるスタンプ内で、森っこサンちゃんのオリジナルLINEスタンプを販売した。

ア 販売開始日 平成27年9月18日

イ LINEスタンプ販売数

平成27年度 791ダウンロード

平成28年度 248ダウンロード

合計 1,039ダウンロード

ウ LINEスタンプ使用数(受信総数)

104,296件

3 秋川渓谷観光施設維持管理経費

秋川渓谷に係る観光施設等を維持管理し、観光資源としての継続的な保存や景観整備を図った。観光ルートの整備によって、眺望を確保し、より魅力的なルートとすることができた。

(1) 武蔵五日市駅前観光情報コーナーの新設

秋川渓谷観光の玄関口であるJR武蔵五日市駅の改札外に観光資源の魅力発信拠点として「武蔵五日市駅前観光情報コーナー」を新設し、観光パンフレット等の配架や秋川渓谷Wi-Fiの提供、デジタルサイネージによる多言語情報の発信を行うことで、外国人観光客の受入れ環境整備を図るとともに、観光ボランティアガイドの活動拠点として活用した。

(2) 観光ルート整備事業

来訪者の周遊性向上及び地域の魅力発信を図るため、観光ルート整備事業として、「秋川渓谷観光用誘導標識整備計画」を策定した。また、老朽化した誘導標識10基を改修し、英語標記を追記することで訪日外国人旅行者への受入れ環境整備を行った。

(3) 観光施設修景整備事業

観光ルートの修景整備事業として、石舟橋周辺の草刈及び枝打ちを行い、魅力の向上を図った。

4 秋川流域ジオパーク推進事業

秋川流域は、緑と清流に恵まれ、歴史と文化が育まれた大地の中に、古生代から新生代にかけての8つの地層がまとまった形で分布しており、それぞれの地層からは、ステゴドンゾウを始め、海や陸に生きた生物の化石が数多く発見されていることから、化石の宝庫といえる全国でも有数の地域である。

このような貴重な大地と自然、文化を活用して、観光や商業など、地域の活性化を目指すため、秋川流域3市町村が連携して設置した「秋川流域ジオパーク推進会議」により、取組を進めている。

平成25年度及び平成26年度に実施した人材育成(ガイド養成)講座の受講者が、あきりゅうジオの会を結成し、積極的な活動を行った。また、関係事業者、専門家及び行政からなるツーリズム部会を組織し、ジオツーリズム事業の推進が図られた。

(1) 秋川流域ジオパーク推進会議の開催

秋川流域ジオパーク構想を推進するため、秋川流域ジオパーク推進会議（識見者会議）を開催した。

開催日	内容
平成28年 5月31日	1 平成27年度活動報告及び決算報告について 2 平成28年度活動計画（案）及び予算（案）について 3 今後の活動について
12月6日 （識見者会議）	1 認定目標時期について 2 事業の再検討について
平成29年 2月20日	1 推進活動の進捗状況について 2 今後の活動方針について

(2) あきりゅうジオの会による活動

毎月講師を招いた学習会等と会員向けの全体会を併せて実施し、会員等の知識の向上を図った。

開催日（会議）	内容
平成28年 5月17日	あきりゅうジオの会発足、活動内容、役員について
6月14日	会則、保険、スケジュール等について
7月12日	学習会 講師 秋川流域ジオパーク推進会議 委員 青谷 知己 氏 テーマ 五日市湖成層について 全体会 役員選出、8月学習会について
8月9日	学習会 講師 早稲田大学 教授 高木 秀雄 氏 テーマ 秋川流域のジオの魅力 全体会 入会申請書、平成28年度の活動について
9月13日	学習会 講師 秋川流域ジオパーク推進会議 委員 竹内 英二 氏 テーマ 最新本による「日本列島の歴史」と秋川流域との関係
10月18日	学習会 講師 秋川流域ジオパーク推進会議 代表 長田 敏明 氏 テーマ 五日市町層群の堆積と古環境の変遷を中心として 全体会 ガイドツアー、イベント出展、全国大会、宮野氏収集化石について
11月8日	学習会 講師 伊奈石の会 代表 内山 孝男 氏 テーマ 伊奈石をめぐって 全体会 研究発表会予定、D班存続、産業祭出展について
12月8日	ジオツアー報告会 各班のガイドツアー実施結果報告 全体会 D班存続、関東大会結果について
平成29年 1月17日	研究発表 演者 あきりゅうジオの会A班 テーマ ジオサイトとしての檜原風穴の考察、ジオサイトとしての神谷鉦山跡の考察 全体会 日本ジオパーク認定に関する諸問題、2月以降の予定について
2月14日	学習会 講師 文化庁記念物課 技官 柴田 伊廣 氏 テーマ ガイドワークショップ 全体会 3月総会予定、次年度計画について
3月14日	あきりゅうジオの会総会

秋川流域を6ブロックに分け、そのうち5ブロック（班）について、一般公募のガイドツアーを各班1回実施した。

開催日（ツアー）	内 容
平成28年10月29日	D班ガイドツアー「四万十帯がつくる地層（檜原村を訪ねる旅） 払沢の滝など」
11月13日	A班ガイドツアー「三頭山はどうしてできたの セラピーロード を歩いて大地の躍動を感じ取ろう」
11月26日	E班ガイドツアー「伊奈石切場遺跡と中新世の五日市を歩く」
11月27日	C班ガイドツアー「謎の地質見学ツアー（日の出町大久野地区）」
12月6日	F班ガイドツアー「湧水と遺跡が語る秋留台地の歴史」

(3) PR事業・連携事業等

流域住民への周知を図るため、地域の各種イベント等に参加し、PR活動を実施した。

また、流域内のジオサイト候補地が秩父多摩甲斐国立公園内に多く存在することから、公園を管理する環境省奥多摩自然保護官事務所との連携事業を開催した。

開催日	内 容
平成28年 6月11日 12日	PR事業 秋川溪谷観光プロモーションイベント「カワライフ2016 森のしずく」 横浜赤レンガ倉庫イベント広場
8月20日 21日	PR事業 払沢の滝ふるさと夏まつり 檜原村小学校校庭
8月27日	PR事業 ヨルイチ いなげや五日市店西隣
11月 5日 6日	PR事業 日の出町産業まつり 日の出町民グラウンド
11月12日 13日	PR事業 あきる野市産業祭 都立秋留台公園
10月 5日	講演会 あきる野青年会議所例会 五日市壺番館
10月24日	視察対応 かわさき市民アカデミー講座（45人） 秋川橋下流河川敷、戸倉しろやまテラス外
12月 4日	連携事業 秩父多摩甲斐国立公園自然観察会（「親子で秋川の化石を観察 しよう！」） 秋川橋下流河川敷

(4) ツーリズム部会による活動

流域内の地域資源を活用したモニターツアーを実施するとともに、構成員間での課題の共有や視察研修を実施した。

開催日	内 容
平成28年 9月15日	第1回部会 部会立上げ、年間事業計画について
10月10日 11日	第7回JGN全国大会（伊豆半島大会）ガイド分科会参加（視察 研修）
10月29日 ～11月20日	JR駅からハイキング（帝京大学と協働） 東京裏山ベース、戸倉しろやまテラス外

開催日	内 容
平成28年11月24日	第2回部会 全国大会参加結果、環境省委託事業、地域資源発掘型実証プログラム事業、駅からハイキング開催結果について
12月18日	国立公園とジオパーク連携事業（環境省委託事業）モニターツアー
平成29年 1月21日 22日	江戸伝来！五日市の木・炭 文化体験モニターツアー（地域資源発掘型実証プログラム事業）
1月26日	第3回部会 モニターツアー結果意見交換、次年度事業内容検討、地域資源発掘型実証プログラム事業結果報告について
3月24日	第4回部会 JGN全国研修会報告、次年度活動計画について

(5) 日本ジオパークネットワークとの連携

準会員として日本ジオパークネットワーク（JGN）に加盟していることからJGNの事業に協力するとともに、活動に関連する情報収集を図るため、全国大会、関東地区大会等に参加した。

開催日	参加事業
平成28年 5月21日 22日	日本地球惑星科学連合大会「ジオパークセッション」 幕張メッセ国際会議場
10月10日 ～12日	第7回JGN全国大会（伊豆半島大会） 静岡県沼津市外
11月20日 21日	第4回JGN関東地区大会（下仁田大会） 群馬県下仁田町
平成29年 3月10日 ～12日	第9回JGN全国研修会 山口県美祢市

(6) 拠点施設「秋川流域ジオ情報室」の開設

「秋川渓谷戸倉体験研修センター」内3階に秋川流域ジオパーク推進事業の拠点施設となる「秋川流域ジオ情報室」を開設した。非常勤職員を3人雇用し、展示物の解説等を実施するなど来訪者の対応を行った。

年間来室者：5,210人

1 旧戸倉小学校観光施設整備事業

平成28年4月9日に秋川溪谷戸倉体験研修センター戸倉しろやまテラスを開設し、新四季創造(株)を指定管理者として運営を開始した。市内外の方を受け入れ、豊かな自然の下で体験・宿泊・飲食・展示の4つの機能を提供し、体験学習や研修を通じて、将来を担う子どもから大人までの多様な人材を育成することができた。

2 ふるさと工房運営事業

市の伝統工芸である「軍道紙」の紙漉き技術を後世に残すため、手漉き和紙の保存伝承及びPR活動を行った。

- (1) 小学校体験学習件数 34校(市内7校、市外27校) 2,329人
- (2) 高等学校体験学習件数 1校(都立) 42人
- (3) 軍道紙保存会への保存伝承事業委託料 9,067,000円
- (4) 軍道紙づくり講習会の実施

原料の作成から紙漉きまでの行程を行った。手漉き和紙の伝統文化の理解及び郷土愛の醸成につながり、後継者育成の足掛かりとなった。

- ア 実施期間 平成28年11月16日から平成29年3月8日まで
- イ 実施回数 8回
- ウ 受講者数 9人(市民)

(5) イベントにおけるPR活動

	イベント名	開催日
1	あきる野市産業祭	平成28年11月12日、13日
2	ツーリズムEXPOジャパン	平成28年9月23日～9月25日

3 地域産業活性化事業

養沢地域の特性を生かし、地域の方が将来に向けて、いきいきと暮らせ、市民等の癒しの場にすることを目的として、地域と協働で活性化事業を実施している。平成27年度に引き続き、養沢地域内にある空き家の活用について調査・検討をし、空き家を活用していくための組織の検討及び空き家の活用を進めていくための事例として空き家を整備した。

養沢活性化委員会

- (1) 会議 10回開催
- (2) 事業

- ア ライトアップ事業(地域内の桜、もみじをライトアップ)
- イ 景観整備事業(植樹、伐採)
- ウ 果樹園整備事業(ブルーベリー畑の草刈、商品化の研究、ブルーベリーの販売)
- エ ホタル繁殖事業(カワニナを増やす活動、ホタルの夕べ開催)
- オ 空き家対策事業(空き家の活用を進めるために空き家を整備し、今後の空き家活用に向けた準備を進めた。)

4 五日市物語事業

平成21年度と平成22年度の2か年をかけて、五日市を題材にして製作した映画「五日市物語」について、平成23年度と平成24年度に劇場で一般公開をした。平成24年度から映画「五日市物語」を観光資源の一つとし、五日市地域交流センター3階展示場での展示を平成28年度も継続して行った。また、イベントでのPRを実施し、映画を通じて五日市の歴史・文化・自然を多くの方に伝え、郷土愛の醸成を図った。

(1) 「五日市物語」展示場

ア 開館日 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで（年末年始を除く。）

※ 平成26年11月1日から五日市物語展示場内に「あきる野市ゆかりの人展」を開催

イ 来場者数 428人（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(2) イベントにおけるPR活動

	イベント名	開催日
1	あきる野映画祭	平成28年7月18日、7月23日～26日
2	あきる野市産業祭	平成28年11月12日、13日

5 ふるさと文化創生事業

豊かな自然や歴史に恵まれたあきる野は、時代ごとに様々な分野で活躍する人々を輩出してきた。こうした地域が誇る先人たちの功績を広め、ゆかりの地を観光資源としてPRするために、「あきる野市ゆかりの人パンフレット」及び「五日市憲法草案ゆかりの地を巡るリーフレット」を平成25年度に作成した。平成28年度も引き続き観光キャンペーンや、観光案内所等で配布を重ねるとともに、ゆかりの人展やゆかりの地を巡るイベントを開催し、郷土愛の醸成につなげた。また、平成28年度は、あきる野の自然、歴史及び文化から生まれ、先代から受け継がれてきた伝統の味、技法、熟練の技術などの承継者を「あきる野の匠」に認定し、観光客の増加及び郷土愛の醸成につなげた。

(1) あきる野市ゆかりの人展の開催

あきる野市ゆかりの人10人を紹介するパネル等を展示し、ゆかりの人の功績を広めることと、ゆかりの地やその周辺の観光スポットを紹介し、郷土愛の醸成につなげた。

ア 開催日 平成29年3月1日から平成29年5月7日まで

イ 場所 秋川溪谷瀬音の湯フロント先通路

ウ 参加者 44,324人

(2) あきる野市ゆかりの人探訪

「あきる野市ゆかりの人パンフレット」に掲載した散策モデルコースを基に、貸切りバスを使い、偉人ゆかりの地とその周辺を巡るイベントを開催し、ゆかりの人の功績を広めることと、ゆかりの地やその周辺の観光スポットを紹介することで郷土愛の醸成につなげた。

ア 開催日 平成28年11月6日

イ 参加者 20人

(3) PR活動 あきる野市ゆかりの人パンフレット配布

ア 開催日 平成28年11月1日から平成28年11月15日まで

イ PR場所 都庁第1本庁舎1階北側 東京観光情報センター内

(4) 萩原タケ没後80年記念事業

萩原タケが没後80年を迎えたことから、その功績や現在も引き継がれている看護に関する志

を多くの方に知ってもらうために、萩原タケの生涯を紙芝居等で紹介し、郷土愛の醸成につなげた。

ア 開催日 平成28年5月28日

イ 場所 五日市地域交流センター3階茶室

ウ 参加者 50人

(5) あきる野の匠事業

あきる野の自然、歴史及び文化から生まれ、先代から受け継がれてきた伝統の味、技法、熟練の技術などの承継者を「あきる野の匠」として8人を認定し、あきる野の匠が手掛ける魅力ある商品及びその商品を生み出す優れた匠の技等をあきる野市の内外を問わず広く発信することにより、商品の需要拡大を図るとともに、匠の技等の承継につなげ、もって観光客の増加及び郷土愛の醸成につなげた。周知を図るために「あきる野の匠」冊子を作成した。

(6) あきる野歌碑めぐり事業

国語学者である金田一春彦氏が生前、秋川溪谷を訪れた際に歌を詠んでいたことから佳月橋脇に歌碑を設置した。金田一春彦氏の歌碑のほかにもあるあきる野に縁の深い方の歌碑を観光資源とし、歌碑を巡るルートを設定し、観光客の増加及び郷土愛の醸成につなげた。周知を図るために「あきる野歌碑めぐり」リーフレットを作成した。

観光まちづくり活動課 フィルムコミッション係

1 フィルムコミッション事業

(1) 撮影支援

映画・テレビ・CMなどの撮影がスムーズに進行するための環境を整えるとともに、経済振興・誘客効果・地域の魅力を再認識するために、撮影を誘致及び支援した。

ア 撮影問合せ及び実施件数

ロケ地等問合せ件数 183件（うち撮影実施件数51件、実施率27.9%）

月	問合せ件数（合計）				撮影実施件数			
	合計	内訳			件数	内訳		
		映画	テレビ	その他		映画	テレビ	その他
4	18	2	11	5	10	2	7	1
5	13	2	9	2	4	1	3	0
6	23	6	11	6	3	2	1	0
7	13	3	5	5	5	1	2	2
8	18	4	9	5	3	1	2	0
9	15	3	5	7	7	2	2	3
10	12	2	7	3	3	1	2	0
11	14	1	9	4	1	0	1	0
12	10	1	5	4	3	0	3	0
1	14	1	7	6	4	0	2	2
2	21	0	14	7	6	0	4	2
3	12	2	6	4	2	0	2	0
合計	183	27	98	58	51	10	31	10

イ 支援作品一覧

No.	撮影日	種類	作品名	あきる野ロケ出演者	撮影場所
1	平成28年 4月6日	テレビ ドキュメンタリー	にっぽん百名山		戸倉しろやまテラス
2	4月13日	テレビ ドキュメンタリー	ガイアの夜明け		五日市出張所
3	4月17日	テレビ ニュース	Mr.サンデー		竹内牧場
4	4月22日 4月24日	テレビ 教育番組	なりきり！むーにゃん生きもの学園	濱口優(よるこ) 山本匠馬 木内舞留	高尾公園
5	4月25日	テレビ バラエティ	ザ！鉄腕！DASH！		(映像提供)
6	4月29日	映画	インターシブ		一の谷小学校付近の道路
7	5月3日	テレビ ニュース	みんなのニュース		(画像提供)
8	5月3日 5月5日	テレビ ドラマ	ドクターカー(第11話)	剛力彩芽	二宮神社・五日市出張所
9	5月20日	教材DVD	野球教材		あきる野市民球場
10	5月20日 5月23日	テレビ 情報番組	東京クラッソ！	寺嶋由芙 森っこサンちゃん	秋川橋河川公園バーベキューランド・松村商店・石舟橋・秋川溪谷瀬音の湯・佳月橋・乙訓おやき店・戸倉しろやまテラス・竹内牧場・五日市出張所
11	5月23日	テレビ バラエティ	関係者は見た！		秋川体育館

No.	撮影日	種類	作品名	あきる野ロケ出演者	撮影場所
12	平成28年 6月3日 6月5日 6月6日	テレビ 教育番組	なりきり！む ーにゃん生き もの学園	濱口優(よみこ) 山本匠馬 木内舞留	盆掘川
13	6月4日	自主映画			(駐車場紹介)
14	6月6日	テレビ バラエティ	リトルトーキ ョーライフ		(画像提供)
15	6月30日から 7月7日まで	映画	夢のつづきを もう一度	DREAMING MONSTER 和地つかさ 斎藤翔太 石川夏海	戸倉しろやまテラス・茶房 むべ・秋川溪谷瀬音の湯・ パークショッピングセンタ ー館谷店・ミナミ電気五日 市店・秋川橋河川公園パー ベキューランド・佳月橋付 近・徳蔵寺・五日市ファイ ンプラザ
16	7月2日 7月3日 7月9日 7月14日 7月17日 8月27日 8月28日 10月15日	映画 (自主制作)	おそろし村		小宮ふるさと自然体験学校
17	7月4日	映画	トリガール		(エキストラ募集)
18	7月23日	テレビ バラエティ	昭和平成のヒット商品 全部見せます 第6弾		開光院
19	7月25日	WEB用動画	GLAY 新曲販促動画		二宮神社
20	7月29日	テレビ バラエティ	24時間テレ ビ		五日市出張所
21	8月24日 8月25日	テレビ 教育番組	なりきり！む ーにゃん生き もの学園	濱口優(よみこ) 山本匠馬 木内舞留	小宮ふるさと自然体験学 校・戸倉しろやまテラス
22	8月中旬	映画 (大学実習作品)	阿保の舞		西青木平橋周辺
23	8月30日	CM WEBムービー	多摩・島しよ 魅力発信事業		秋川溪谷
24	9月4日	Vシネ	ぞくり。	中嶋春陽 松下琴音	弁天山
25	9月3日から 9月16日まで	映画 (学生制作作品)	チョンティチ ャ		菅生会館付近
26	9月10日	テレビ ドラマ	奥多摩駐在刑 事4	寺島進	石舟橋
27	9月30日	テレビ 教育番組	Rの法則		小宮ふるさと自然体験学校
28	9月30日	テレビ バラエティ	この差って何 ですか？		(アンケート協力)
29	10月2日 10月17日	프로모ーションビデオ	樺坂46 3rd Single 「二人セゾン」付属DVD 収録 個人PV「尾関梨香」	尾関梨香 (樺坂46)	石舟橋・秋川溪谷瀬音の湯 への道・五柱神社
30	10月2日	映画 (自主制作)	なっちゃんは まだ新宿		中央図書館
31	10月4日	プロモーションビデオ	多摩・島しよ 魅力発信事業		あきる野ふるさと工房
32	10月6日	テレビ 情報番組	エリアトラバ ラーズ		市役所(屋上)
33	10月13日	映画	昼顔		市役所(駐車場提供)

No.	撮影日	種類	作品名	あきる野ロケ出演者	撮影場所
34	平成28年 10月21日 10月23日	テレビ 教育番組	なりきりむー にゃん！生き もの学園	濱口優(よゐこ) 山本匠馬 木内舞留	高尾公園
35	11月4日 11月5日	テレビ CM	スバル イン プレッサ CM Your story with おとうと篇		あきる台病院・グリーンメ イト
36	11月28日	テレビ 情報番組	首都圏ネット ワーク (首都圏取材ファイル)		石舟橋・金比羅林道 外
37	12月16日	テレビ バラエティ	プレバト!!		画像提供
38	12月16日	テレビ バラエティ	超実話〇〇ミ ステリー		リバーサイドパークーの谷
39	平成29年 1月22日	テレビ教 育番組	昭和の選択	原口健太郎	旧市倉家住宅・リバーサイ ドパークーの谷
40	1月26日	ミュージックビデオ	Gear 2nd MV	Gear 2nd	小宮ふるさと自然体験学校
41	1月28日 2月4日	テレビ ドラマ	下剋上受験 (第6話)	阿部サダヲ 深田恭子 山田美紅羽 要潤 風間俊介 小芝風花 小林薫	東秋留橋下河川敷・第3水 辺公園前道路(河川敷)
42	1月29日	雑誌	月刊 Popteen (4月号)		小宮ふるさと自然体験学校
43	2月10日	テレビ バラエティ	痛快 TV スカ ッとジャパン	佐藤勝利 (Sexy Zone)	戸倉しろやまテラス
44	2月13日	CM	ハッピーターン		秋川ふれあいランド
45	2月13日	CM	ハッピーターン		秋川ふれあいランド
46	2月15日	ミュージックビデオ	Northern19 「BELIEVE」	Northern19	小宮ふるさと自然体験学校
47	2月16日 2月23日	テレビ 教育番組	オリガミの魔女と 博士の四角い時間	滝藤賢一	五日市地域交流センター・ 五日市会館
48	3月1日	テレビ ニュース	デイリーニュー ース	土田準平(監督) DREAMING MONSTER	J:COM 八王子 立川スタジ オ
49	3月21日	テレビ ドラマ	ソースさんの 恋(第5話)	ミムラ 千葉雄大	石舟橋
50	2月24日	テレビ ドキュメンタリー	ダイドードリンコ 日本の祭り		(取材協力)
51	3月20日	テレビ ドラマ	人は見た目が 100パーセン ト(第1話)	桐谷美玲	五日市地域交流センター
52	3月23日	テレビ 情報番組	食菜の王国		金比羅山(展望台)

ウ 情報提供作品一覧

No.	提供日	種類	作品名	問合せ場所	内容
1	平成28年 4月27日	テレビ 情報番組		秋川溪谷	インタビュー許可
2	5月12日	テレビ	ビビット	秋川溪谷	ドローン撮影
3	5月16日	映画		秋川溪谷	河川使用
4	7月19日	ファッションビデオ		秋川溪谷	河川使用、釣り
5	7月26日	コスプレ スチール		秋川溪谷	河川使用
6	8月15日	テレビ バラエティ		秋川溪谷	河川使用

No.	提供日	種類	作品名	問合せ場所	内容
7	平成28年 8月23日	コスプレ スチール		前山公園	公園使用
8	9月14日	テレビ バラエティ	最強FBI緊急捜査 日本未解決事件完全プロフィール	平屋の民家	
9	10月7日	コスプレ スチール		秋川溪谷	河川使用
10	11月10日	映画		秋川溪谷	河川使用

エ 撮影における直接経済効果

総額 1,896,870円

(ア) 市施設使用料収入

- a 使用施設 あきる野市民球場
- b 使用回数 1回
- c 使用料 28,800円

(イ) 寄附

- a 指定寄附 五日市出張所、小宮ふるさと自然体験学校
- b 件数 4件
- c 寄附金額 110,000円

(ウ) 民間等施設使用料

- a 使用施設 戸倉しろやまテラス・地区会館・駐車場等
- b 使用箇所 13か所
- c 使用料総額 1,438,200円

(エ) 市内業者へのロケ弁当等注文

- a 注文回数 18回
- b 注文総額 319,870円

オ 撮影における間接効果

(ア) 当市の認知度及び好感度の向上

テレビを始めとしたメディアに当市が取り上げられ、当市の自然環境を広く伝えることで、当市の一般的な認知度及び好感度を高めた。

(イ) 郷土愛の醸成

テレビを始めとしたメディアに当市が取り上げられることで、当市民が地元の良さを見直し、地元への誇りを向上させた。

(ウ) 市民の交流

当市でのテレビや映画などの撮影に際し、市民の協力を得ることで、市民に共通の話題提供と交流を促した。

(2) 映像提供

フィルムコミッション係で独自に撮影し、保存している市内景勝地などの動画素材をテレビ番組等に提供した。

No.	申請日	使用媒体	提供映像内容
1	平成28年 4月25日	ザ!鉄腕!DASH!	トウキョウサンショウウオの卵のふ化
2	5月23日	なりきり!むーにゃん生きもの学園	モリアオガエルの産卵 カゲロウの飛んでいる姿

No.	申請日	使用媒体	提供映像内容
3	平成28年 8月30日	多摩・島しょ魅力発信事業 のCM及びWEBムービー	秋川溪谷 2014 春から夏 完成版 秋川溪谷 2014-2015 秋から冬 秋川溪谷 (空撮) あきる野三大まつり 2014 (二宮神社例大祭) あきる野三大まつり 2014 (正一位岩走神社例大祭) あきる野三大まつり 2014 (阿伎留神社例大祭)
4	11月28日	NHK首都圏ネットワーク	石舟橋空撮映像 「あきる野物語 空色の旅人」空撮場面

2 市内の記録撮影

フィルムコミッション係で市内の風景及びイベントの動画撮影を次のとおり行った。

(1) 市内風景等の記録撮影

撮影日	撮影場所	撮影内容
平成28年 4月12日	乙津花の里・金比羅山・光厳寺・加茂原・深沢地区	桜など
4月20日	徳蔵寺	八重桜
5月12日	佳月橋付近・養沢地区・柿平地区・小和田地区・大岳沢	新緑
5月18日	広徳寺	新緑
5月31日	昭和用水堰	アユの遡上
6月2日	佳月橋下流	アユ (水中撮影)
11月17日	新開橋付近	紅葉
11月18日	戸倉しろやまテラス	紅葉
11月22日	戸倉しろやまテラス・広徳寺・小和田地区・網代橋付近	紅葉
11月24日	石舟橋・小和田橋・広徳寺	雪と紅葉
11月25日	小和田橋・石舟橋	ドローンでの空中撮影
11月28日	小和田橋	ドローンでの空中撮影

(2) 市内イベントの記録撮影

年月日	行事関係	実施場所
平成28年 4月5日	戸倉しろやまテラス開設式典	戸倉しろやまテラス
4月9日	戸倉しろやまテラスグランドオープン	戸倉しろやまテラス
4月28日	観光情報コーナーオープニングイベント	武蔵五日市駅
5月28日	萩原タケで集おう	五日市地域交流センター
6月11日 6月12日	カワライフ2016	横浜赤レンガ倉庫
6月28日	プール開きイベント	東京サマーランド
7月23日	あきる野映画祭 (映像市)	まほろばホール
7月28日 7月29日 7月30日 7月31日	あきる野映画祭	五日市会館
8月3日	港区あきる野交流事業	小宮ふるさと自然体験学校
8月6日	あきる野夏まつり	
8月13日	小和田花火大会	小和田橋周辺
8月27日	ヨルイチ	
9月8日 9月9日	二宮神社例大祭	二宮神社周辺

年 月 日	行 事 関 係	実 施 場 所
平成28年 9月28日	阿伎留神社（中神輿10年）	
11月12日	産業祭・リサイクルフェア	秋留台公園
11月13日	産業祭	秋留台公園
11月25日	Akiruno Winter Festival（点灯式）	秋留野広場
平成29年 1月 9日	どんど焼き	秋川橋河川公園バーベキューランド
2月 3日	大悲願寺節分祭	大悲願寺
2月 3日	二宮神社節分祭	二宮神社
2月 4日	あきる野フィルムコミッション無料上映会	ふれあいホール
2月 5日	あきる野フィルムコミッション無料上映会	まほろばホール

3 あきる野フィルムコミッション無料上映会

市制施行20周年記念映画「あきる野物語 空色の旅人」のほか、あきる野フィルムコミッション制作の4作品を次のとおり上映した。

開催日（場所） 2月4日（ふれあいホール）、2月5日（まほろばホール）

総入場者数 229人（2月4日：129人、2月5日：100人）

上映作品 「青い目の人形 シャロンちゃん」
「秋川溪谷の恵み」
「あきる野物語 空色の旅人」
「空色の旅人 メイキング」

4 宣伝広告

(1) 「あきる野物語 空色の旅人」DVD販売

市内外のより多くの人に映画「あきる野物語 空色の旅人」を鑑賞してもらうために、同DVDの販売（1,000円/枚）を4月21日から市役所で開始した。

販売期間 平成28年4月21日～平成29年3月31日

売上げ枚数 313枚

売上げ金額 313,000円

(2) 「あきる野物語 空色の旅人」の映画祭出品

「あきる野物語 空色の旅人」及び同メイキングをショートショートフィルムフェスティバル&アジア2017の観光映像大賞部門に出品した。また、出品に際して同作品をあきる野フィルムコミッション動画配信チャンネル（YouTube）に公開した。

(3) 「あきる野物語 空色の旅人」展示の開設

「あきる野物語 空色の旅人」の制作過程と市と映画の関わりをより多くの人に伝えるために、五日市地域交流センター3階で開設されていた「五日市物語」の展示をリニューアルし、「あきる野物語 空色の旅人」の展示を加えた。

(4) インターネットの活用

映像制作者を対象に市内のロケーションなどを紹介するフィルムコミッション係（「あきる野フィルムコミッション」）専用ホームページを運営している。また、市内のロケーションを強力に発信していくためフィルムコミッション係専用動画配信チャンネル（YouTube）を運営している。

ア 「あきる野フィルムコミッション」ホームページ統計データ

- (ア) 期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日(365日)
- (イ) 閲覧者数(月平均) 8,711人(約726人)
- (ウ) ページ閲覧数 43,005回(複数回閲覧者含む。)
- (エ) 各閲覧者の平均ページ閲覧数 約5回

イ 「あきる野フィルムコミッション」動画配信チャンネル(YouTube)統計データ

- (ア) 期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日(365日)
- (イ) 視聴回数 6,050回
- (ウ) 掲載動画数 47本(平成29年3月31日現在)
- (エ) チャンネル登録者数 29人(平成29年3月31日現在)

5 独自映像制作

フィルムコミッション係で撮影した映像を作品として完成させた。

- (1) 「平成28年度あきる野市・港区環境交流事業」(27分)
港区あきる野交流事業の様子をまとめた作品
- (2) 「秋川溪谷の恵み」(5分)
秋川溪谷の今と昔の姿を描いた作品